

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

番号	史料名	年代	形式	数量	内容	備考
◆◆◆1-1~26 [支酉] ◆◆◆ 1-1	南納金書上帳 備中国浅口郡片島村	嘉永7. 1	縦	1冊	一、金百両庄屋俊助 一、同七両庄屋後見健藏 一、同八十両百姓代道平他一倉敷御役所	
1-2	差上申一札之事 覚	安政4. 5	一紙	1通	差上置候書類御下ケ渡 受取書 赤崎新田村庄屋良介他一平松寿介他一名	
1-3	従江戸御越之御方々様御先触写	万延元 12	縦	1冊	金百兩代六貫六百文但式未付八百弍拾五文他所相場目違無之御座候、下船尾村惣五郎他、飯京弥左右衛門	
1-4	大検吏御役人様当村御宿者入用并御分間人足玉島御継立賃帳	万延2. 2~3 (文久元)	横長	1冊	御朱印人足式人馬式并江戸備中武藏国迄上下并於彼地御用并幾度も可出之、是は論御検也并場所見分中今未御用寸高柳小三郎被差書 他	
1-5	大検吏御役人様御有御入用付買物代共一切	文久元 7	横長	1冊		
1-6	覚	文久元 7. 6	一紙	1通	御見分付差上候取物類御用済付目録書の通御下ケ、御請 阿賀崎村庄屋安八郎十八名一御僉也御奉行	6~8同包紙入「中原健藏様三宅染欠」
1-7	中原健藏宛西津村三宅染治書簡	年末詳 2. 21	一紙	1通	今夕立会承候心申も款談出来兼候趣有之、尤乙島老方御有入用等承知致候得共、御宿上構之義申察迄ケ所ご限り、他	
1-8	覚	年月日未詳	一紙	1通	円乘院 守屋大月御宿立三月十七日より十九日迄 大月内紋 (役か?) 兵衛→中原健藏御触書写、備州・長州・芸州、他	
1-9	当今之形勢 従天朝幕領へ被仰出に付廻状并聞書共	慶応4. 2. 17	縦	1綴		
1-10	改正惣代書類 中原健藏	明治8. 1. ~	一紙	1枚		包紙のみ
1-11	備前国改正惣代	年月日未詳	縦	1綴	二番会議所和田善太郎他	
1-12	御役所より御廻状請取 片島村	巳 1	横半	1綴	一、中川様御先触書通右之通造受取申候已上、巳正月六日阿賀崎新田村、他	
1-13	覚	酉 7. 11	一紙	1通	御役所廻状受取書 阿賀崎新田村庄屋→片島庄屋	
1-14	覚書	年月日未詳	縦	1綴	元禄元年より同六酉年迄六ヶ年 水谷出羽守様 元禄七戌年より同八亥年迄式ヶ年 大岡喜右衛門様・平岡吉左衛門様 他 宝曆二申年迄	
1-15	覚	戌 2. 23	一紙	1通	紙包一つ受取書、問屋平松弥一郎→当御陣屋山本直作	
1-16	先触	戌 4. 18	横長	一綴	御用銀并御用書物目度幸跡目添付日江戸着立備中倉敷陣屋迄の賃馬付付、他	包紙入「先触 大竹左馬郎内中原健藏」
1-17	覚	年末詳 正 12	一紙	1通	大草左馬太郎手付木村戸八郎→右宿々問屋年寄	
1-18	廻文 川内惣代中	年末詳 3. 11	一紙	1通	江戸御役人様御木白御書付付に付て今之介一健藏	
1-19	口上写し・廻文之写し	年末詳 4. 3~4	一紙	2通	今日御分間御木御座候間左様御承知可被下候、川西・乙島・西之浦 明日御用之義御座候間惣代一同御本陣へ出張可被成段、他 乙島村より御真願書差出申候に付期亀	

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

1-20	〔廻文〕	年末詳 4. 28	一紙	1通	山領御宿へ一同集会、他一阿賀崎安八郎再御日延書付認め頂々御送り御調日被下候様、川内惣代へ川内阿賀崎山領分乙島西之浦御惣代中	
1-21	〔覚〕	年末詳 7. 17	一紙	1通	御檢也并御見分今末御用の御有代金受取書、阿賀崎新田村庄屋安八郎他四名	
1-22	休泊	年月日未詳	一紙	1通	正月十一日尼ヶ崎 西宮、十二日兵庫赤石、十三日加古川 姫路、他	
1-23	覚	年月日未詳	一紙	1通	十六日藤井 岡山、十七日御着迄の日程岡山御旅宿 一、高橋様 栄町御本陣 一、大越様 下之町福屋 一、中島様 中之町小西屋、他	
1-24	泊附	年月日未詳	横長	1綴	覚賃馬式正、右に御用銀并御用書物相渡幸御目明後廿日江戸着立、備中倉敷車屋書候條、他	
1-25	〔覚〕	年月日未詳	横長	1綴	一、箱 壹 小磯斎行 太田様より 一、紙包 三封 右御同人様行・右御同人様より、他	
1-26	〔常備役志願書御形〕	年月日未詳	一紙	1枚		
1-27	〔布告〕	明治5	縦	1綴	諸御布告并県庁示令等一郡一廻壺之旨、先般申達置候処、今般左之通相定候、他深津県庁	
◆◆◆2-1~45 〔土地〕 ◆◆◆						
2-1	備前国福田沖新田御新開議定書為取替写西中片島口	弘化4. 12	縦	1冊	弘化三年御新開、御目論調問の節差上候書付并御書写、議定之事、他	
2-2	水門元御見取場小前帳 浅口郡片島村	嘉永6. 9	横長	1綴	庄屋俊助後見健蔵百姓代二名一倉敷御役所	
2-3	水門元御見取場小前帳 浅口郡片島村	嘉永7. 8	横長	1綴	庄屋俊助・後見健蔵外百姓代二名一倉敷御役所	
2-4	高反引取調之節畝高寄并切合心覚	文久元 9	横長	1綴	田畑寄 砂くら 八反地、他	
2-5	差上申一札之事	文久元 11. 16	一紙	1通	双方申争候寸違目分り熟慮申置候、御檢也御免御今末下之義、追而御少汰有之候、御今末中の通相心得可申旨、他、訖公方阿賀崎新田村庄屋安八郎他二十三村庄屋他、相手方乙島村庄屋勝太郎百姓三名一御檢也御奉行	5~7-括
2-6	差上申一札之事	文久元 11. 16	一紙	1通	御見分奉受候通録谷区御仕立、拝見御吟味受候節証憑書亦之書置候夫々奉差上右の他差上洩候書類一切無之他一御檢也御奉行様	
2-7	差上申一札之事	文久3. 11. 16	一紙	1通	当村々場所御檢也御見分の為御逗留中木錢米代其外小買物の儀、他御有の儀等一御檢也御奉行様	
2-8	記	明治8. 9. 12	一紙	1通	小三十三区西阿知村 一、上の下七歩元西阿知村分 一、下の上三歩 元西阿知新田村分 右は畝区耕地等級相平し、他、右村戸長丸山延太郎他一名一區区长牧大平	
2-9	〔記〕	明治8. 9. 12	一紙	1通	村々等級凡見込返書指出通知、西阿知村	

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

2-10	地券之証	明治8. 10. 5	一紙	2枚	戸長丸川延太郎→中原健蔵	
2-11	記	明治8. 12. 22	一紙	1通	土地所在地・持主・面積・地代金 他 二月五日より十二月九日迄 廻村 本県 へ出頭合八十五日分日当金受取書 片島 村 中原健蔵→地租改正局	
2-12	[土地中分等見込書上]	明治9. 9. 25	縦	1綴	上上, 柳井原也・上中, 矢丙也 書上 改正惣代三名一岡山県第三課	
2-13	覚	酉 6. 18	横長	1綴	東川尻中他健蔵并福田村役人へ新開地章 解一件書類11冊等	
2-14	覚	酉 6. 24	一紙	1通	寛政元年より文七十四年迄御書上 村々惣代片島村庄屋健蔵→御検地御奉行 兼而御座座奥町開切添為御見分 内田・ 長谷川様 二月二十八日御出立備前御 改翌日御村方被御入込 他	包紙入「中原健蔵様 中藤 又三郎」
2-16	中分等見込	年月日未詳	一紙	1枚	最上 備中国浅口郡勇崎村, 他	
2-17	社寺境内外取調長差出方延期御願	明治9. 9. 25	一紙	1通	改正惣代猪木吉郎・高見新中原健蔵→岡 山県第三課	
2-18	地券詰静記 小三十二区事務處	明治10. 8より	縦	1綴	一; 地券証七枚 高橋善次郎他	
2-19	山反別書上	明治9. 9	縦	1綴	浅口郡阿賀崎外各村山反別書上 各村 戸長 (副) 一岡山県令高崎五六	
2-20	山反別書上	明治9. 9	縦	1綴	浅口郡小十四区他各村	11の中12挟み込み
2-21	汎告	明治9. 9	縦	1綴	山岳・叡原・海洋等の実則広告, 通機舎	
2-22	乙島村地所所有預け算用仕出帳	明治23. 12	横長	1綴	新開高田勘蔵 明治21年起返り, 地番畑 反別 他	
2-23	[畑反別他書上]	明治11. 4. 20	一紙	1通	児島郡福田新田村大字北畝字工割 一; 畑七畝二畝歩三拾六円寸銭他 児島郡福田新田村役場→中原貞四郎 弁取大京地内1畝反別取調への申付い て	
2-24	岡袋台・若林寿次外式名宛中原貞四郎書状	年末詳 2. 20	縦	1綴	三月六日, 中新田取調 他	
2-25	御分限取帳	年末詳 3. 6~	横半	1綴	カの六の割五反二畝歩他, 一町三畝十八 歩入札申込書 片島村中原健蔵外4人	26~30同包紙入「乙島新開 上郷静地売込付, 入札在 中」
2-26	乙島岡新開入札	年末詳 6. 12	一紙	1通		
2-27	記 (新開入札)	年月日未詳	一紙	10通	三番 四畝五反歩比代面二十円他, 柚木 金蔵・小野九一郎・大森英太郎 五番 四畝五反歩他, 入札人滝尺茂三郎 他	
2-28	[入札心得]	年月日未詳	一紙	1通	順番を定め札先開落札の事, 落札の上 は一割之入金早々差入可申事, 他	
2-29	[小作正文]	年末詳 8. 7	一紙	1通	一, 四町五反一畝二十一步 小作正文二 十九本他, 中原健蔵→林主平	
2-30	断簡	年月日未詳	その他	4枚		包紙詰筒
2-31	田畑反別収獲地価書抜 浅口郡片島村 中原稻太郎	年月日未詳	縦	1通		
2-32	新田	年月日未詳	縦	1綴	一; 高六升一合 卯起返定二升, 三六 分, 他	
2-33	反別地価取調帳 備中国浅口郡片島村 (第貳号)	年月日未詳	縦	1冊	地番・面積・持主・収獲米・地価 他	
2-34	[反別書上帳]	年月日未詳	横半	1綴	地番・持主・旧反別・藪反別 他	
2-35	[反別書上帳]	年月日未詳	横半	1綴	地番・持主・旧反別・藪反別 他	
2-36	[田畑書上帳]	年月日未詳	横半	1綴	畑・田・面積・高・耕作者名, 他	

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

2-37	川筋之義に付上郷申立趣意	年月日未詳	縦	1綴	乙島村開墾地外川床中附洲切流し地面之義 他	
2-38	田方反別	年月日未詳	横長	1綴	爪崎村・西阿味村・玉島村他各村田方反別田畑宅反米	
2-39	簡牘	年月日未詳	横半	1冊	弘化開成並・元割・老之割・式之割 他	
2-40	取取帳	年月日未詳	横半	1冊	小井の元大通北 他	
2-41	所有地	年月日未詳	縦	1綴	所有地小作米計算表 他	
2-42	[下畑書上]	年月日未詳	一紙	1枚	千二十四番字同所 一; 下畑一畝二十一步 本免兒島庄左衛門他	
2-43	[土地見取図]	年月日未詳	一紙	1枚	見取図外	
2-44	[土地見取図]	年月日未詳	横長	1綴	西之浦・乙島・柳井原 他村名のみ	
2-45	断簡	年月日未詳	縦	1綴		
◆◆◆3-1 [租税] ◆◆◆						
◇◇◇3-1-16 [廻米] A◇◇◇						
3-A-1	江戸御廻米納付仕出府倉別銀帳	弘化3. 12. 15	横長	1綴	一; 中鮎十五数 鉄藏 一; 頭巾・酒肴勇崎岡谷左衛門他	
3-A-2	江戸より帰国御廻米方諸勘定書合帳 専左衛門・健藏 淀屋立会	弘化4. 11. 10	横長	1綴	一; 浅口郡窪屋御郡中不足銀 割座入用 江戸より倉敷迄道中入用 他	
3-A-3	去年御廻米納付方取金諸入用勘定帳	弘化4. 11	横長	1綴	浅口郡 一; 金三十五両二百四匁二分引取米代船頭若松上乘女助 并船方弁共他	
3-A-4	奉差上御請書之事	安政5. 11	一紙	1通	御城米之儀元船倉頼取外坂二郎病氣に付 私共世計仕度旨御頼申上候御聞済も被成下 然る上は 他	包紙入 [御請書壹通]
3-A-5	請取申金子之事	文久2. 4. 17	一紙	1通	西ノ浦之内弁才天喜八一片島村御庄屋窪屋部御廻米引取米代銀之内御操替御度金請取書 片島村口健口→上庄村庄屋弥十郎	差出人氏名の処 破りとられている
3-A-6	乍恐以書付奉申上候	未 8	一紙	1通	御廻米御蔵納付仕出府の際 諸御用の為数日滞留守金残り無く 帰国路銀江戸御役所にて拜昔 返納延期願 片島村健藏花見本専左衛門→倉敷御役所	
3-A-7	午租税米過司書	未 11. 28	縦	1綴	午租税御廻米納付々過不足差引過御下ヶ伺書 中原健藏→倉敷御役所	
3-A-8	乍恐以書付奉願上候	戊 8. 17	一紙	1通	窪屋部御廻米 江戸御役所より帰国早々上納 廿日を廿五日迄日延 御聞済に相成候間 他 弥一郎・健藏	覚 一紙封 健藏兼庄本弥十郎
3-A-9	渡申一札之事	年月日未詳	縦	1綴	金二十三両三分二朱分 五匁一分五厘 請帳入用 欠米重質 他	
3-A-10	備中讃岐国当午御年貢江戸御廻米小管御請部叙奏尺	年月日未詳	縦	1綴	去午御廻 廻米江戸納付一艘限勘定帳 江戸納付西丸御請書之節 敵内銀士候に付 御褒美銀被下 其の書合 他	
3-A-11	東都出府銭別控	文久2. 2. 12	横長	1綴	江戸御廻米積出し 兒島湊・玉島湊・笠岡湊・丸亀湊 他積立し石数	
3-A-12	出府日記帳	文久2. 2. 12	横半	1冊	一; 御日共神し 鯉二本中屋 一; 紺足袋三足 山根 他 乍恐以書付奉願上候 御廻米納付 酒津村庄屋染次の代人として健藏出府仕度旨御願 他休経費等覚書	

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

3-A-13	覚	戊(文久2). 4. 20	一紙	1通	木銭・米代・旅籠代請取書 川崎宿御宿 三次郎外一御上下式人様	
3-A-14	覚	戊 4. 22	縦	1綴	鯛籠代請取書 大磯宿御宿浦次郎他一御 上下式人様	
3-A-15	駄賃帳	戊(文久2). 4.	横半	1冊	人足・本馬賃 品川御改 品川より川崎 迄御改所 他	
3-A-16	御請書	年月日未詳	一紙	1通	村々御廻米糶仕立之儀ご付 禎吉・次郎 助他十二名	
◇◇◇3-1-39 (其他) B◇◇◇						
3-B-1	貯麦貸付小前入別帖	天保8. 正		横長	1綴	染次郎申十二月二十一日 一; 麦一斗 徳次郎より受取 同二十一日 同一斗 同人より受取 他
3-B-2	〔覚書〕	嘉永4~明治4		横半	1綴	高三石一斗二升四合 一; 定米二石二斗 三升二合九夕外 割付・大豆納・酉拜借 返上 他
3-B-3	午御年貢過銀目度宛ご付 名前之者請取開帳	安政6		横半	1綴	松助・伝左衛門他
3-B-4	〔御請書〕	万延元 8~9		一紙	2通	御本丸普請御用途之内銘々分限ご上納 願候御達 承知奉畏前名前之者共今般 献金奉願上 他 片島村庄屋健蔵・俊助 御年貢御蔵納諸入用納人方より受取候人 足賃・損料等 納人弥村郎 納方会所→ 大草様御役所
3-B-5	備中国去酉御年貢米御蔵納御入用帳 納方会所	文久2. 5~6		縦	1綴	寺町長兵衛 一; 一反歩 此米一石四斗内一斗勘弁 一石三斗代三百八匁一分 他
3-B-6	鶴新田弘化開取立帳	元治元		横長	1綴	大崎・岩蔵 一; 一反歩 此米一石四斗内一石一斗七 升米入 五升勘弁引 他
3-B-7	鶴新田弘化開取立帳	慶応3. 12		横長	1綴	丑御年貢可納替附之事 見取・葭年貢 御伝馬宿入用 六尺給米 他 片島村 中原貞四郎外二名一芸川御鎮無方御役 人衆
3-B-8	丑御年貢御替附同年御年貢皆済目録写 片島村北面新田両組	慶応4. 2		縦	1綴	一; 一斗五升五合 片島村 一; 一斗百 二十二石三斗九升 村井高 一; 一斗六 升三合 乙島村 一斗百十七石七斗三 升 村井高 他各村
3-B-9	備中国浅口郡所貯穀一村取帳	慶応4. 6		縦	1綴	当申年より来る巳年迄十ヶ年御定免御願 書 浅口郡片島村 庄屋中原貞四郎・同 俊輔・同後見健蔵他百姓代三名一倉敷県 御宇
3-B-10	新規定免御願書	明治5. 2		縦	1綴	政次郎 荒新田 一; 田八畝歩 領米八 斗 他
3-B-11	田畑屋敷年貢取立扣 片島山有財城吉祥庵知事	明治5. 10~		横長	1綴	政次郎 荒申田寺地十四 一; 田八畝歩 預米一石一斗二升 他
3-B-12	屋敷并地所年貢帳 片島山法藏寺納所	明治6. 12		横長	1綴	荒申田 岡本文右衛門 一; 田八畝歩 預米一石一斗二升 他
3-B-13	甲戌年貢田畑屋敷人物扣 法藏寺納所左右	明治7		横長	1綴	鴨方村・地頭上村・益友村・反別取調願 三宅多太郎他二名一地主御改正惣代中原 健蔵
3-B-14	反別取調御届	明治8. 3		一紙	1通	11~13 括 14~16 括

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

3-B-15	中原健蔵宛片島村嘉次太書簡	年末詳 3. 27	一紙	1通	過日御尊来被下御改正事情品々御伺申上大慶奉存候 他反別取調の件 他地	封筒入り「片島村中原健蔵様 地頭上村塚村嘉次太」
3-B-16	中原健蔵宛高戸克三郎書簡	年末詳 4. 5	一紙	1通	地租改正ご取掛候ご別紙御届奉差出候右ご付何日頃御入村かを報せ御願	封筒入り「片島村 中原健蔵様」
3-B-17	明治九年租税清取	明治9	一紙	1通	副戸長石川砂一納主片島村中原健蔵	
3-B-18	〔達〕	明治9. 10. 14	一紙	1通	地租改正惣代人日当薪証書未提出ご付いて第六課一備中国浅口郡副区長	
3-B-19	〔納税覚帳外〕	明治10	横半	1綴	一、金十九円三錢田方内三円八十錢六厘八月二十六日納 九円五十一錢六厘十月二十四日納 五円七十一錢十二月九日納 他	
3-B-20	租税金上納帳 乙島村届新開	明治10~19	横半	1綴	明治二十三年調査 鶴新田村持地 他記 中原健三 地価金 六百七十二円七十五錢・地租金 二十円十八錢四厘也 上納金受取書 乙島村届戸長柚木金蔵・岡本吉三郎→中原健蔵 他	
3-B-21	記	明治1. 1. 15	一紙	1通	一、金十五錢七厘 地方税地租唐第二期他領収書	
3-B-22	覚	午 8. 18	一紙	1通	西河内村収入役富樫五平→中原貞四郎 一、金札二十両 一、七百一匁各々へ御	
3-B-23	覚	午 8. 24	一紙	1通	差入願書 中津屋与茂吉→西中原 一、銀札九百目御入帳願書 中津屋与茂吉→西中原	
3-B-24	西原村御年貢清取通	午 12. 13	一紙	1通	里正竹四郎一健蔵	
3-B-25	記	戌 8. 28	一紙	1通	郷藏米清取書 中原滔太郎→戸長中原貞四郎	
3-B-26	記	年末詳 3. 23	一紙	1通	鶴新田四期上納算違分立替金清取書 山中原→西中原	
3-B-27	奉急述候	年末詳 8. 14	一紙	1通	地租改正の御用書至来 丈量の為明十五日午前五時御出路車にて御出張の儀ご付いて	包紙入り「中原健蔵様 地頭下村届戸長唐井利平太」
3-B-28	仮免状	年月日未詳	一紙	4枚	丑仮免状 一、田米八斗八升九合、備中国浅口郡片島村見取 他ご卯・牛・未反免状	
3-B-29	覚	年月日未詳	一紙	1通	御倉減石百四十五俵一斗八合七夕之内臨時入用勘定分売米他差引金	
3-B-30	記	年月日未詳	一紙	1通	子十二月 七十錢 二十二錢内税 丑十二月 一円四十錢 五十二錢内税 三月分七十錢 二十二錢内税 他 此後三ヶ月前金ご致せば兼冊にも有之他 三宅衆平→中原貞四郎	
3-B-31	〔覚〕	年月日未詳	一紙	1通	森三郎へ六斗・喜作へ一石六斗七升他	
3-B-32	記	年月日未詳	一紙	1通	小前へ帳上へ込合 蔵士 一、七十二円五十一錢二厘 片島村内二十三円二十三錢内九円収獲上納願會他	
3-B-33	〔覚〕	年月日未詳	一紙	1通	六ヶ年平均ぬか・わら代、同御口米、同御伝馬也	
3-B-34	〔覚〕	年月日未詳	一紙	3枚	子年よりの御物成米高	
3-B-35	覚	年月日未詳	一紙	1通	御蔵四十七番半左衛門 午備中 一、金	

3-B-36	〔寛〕	年月日未詳	横長	1綴	十四匁二分諸入用也 納方会所一納人専左衛門・健藏 玄閑 一; 高四石二斗九升七合 此米一石四斗三升五夕内御口米、ぬめわら代六尺給外	
3-B-37	寛	年月日未詳	横長	1綴	茂平台 高四石七升七合 此米一石三斗五升七合二夕内ぬめわら代御伝馬宿入用御蔵前入用也	
3-B-38	寛	年月日未詳	横長	1綴	儀介 一; 一斗三升五夕 此米四升四合六夕内ぬめわら代御伝馬宿入用・御蔵前入用、他	
3-B-39	〔年貢米四斗入表改め〕	年月日未詳	一紙	50枚	改拜附長谷川良助一中原道平外四名	
◆◆◆4-1-46 〔村〕◆◆◆						
4-1	倉敷村其外より助成仕穀之分預り証文扣 但初高四百九拾六石三升五夕五才	天保3. 12~安政4. 12			差上申御青書之事 粃三十五石水沢常太郎、同二十七石植田武右衛門、同一石三升五夕五才丹右衛門、同三十五石大橋平右衛門也	
4-2	本田普清七ヶ村立会諸入用書賦帳	天保5. 11	横長	1綴	古水江礼介受 一; 七匁五分右は茶菓子・砂糖代三品共中島定十郎より買入、他	
4-3	請取渡方覚帳	弘化3. 12	横長	1綴	阿賀崎新田村西組庄屋茂兵衛 銀二百八両六分七厘右は千御成米納入用相渡候也	
4-4	水門夕 片島村	弘化4	袋	1枚		袋のみ
4-5	五人組帳 浅口郡片島村扣	嘉永元 3	縦	1冊	無高組頭安五郎、高三斗九升六合好之助他六名八人、高九十三石八斗八升八合組頭道平、同十五石三斗四升九合柳藏他七名九人他	
4-6	出勤控	嘉永4	横半	1冊	十二月二日より十一日迄出勤健藏 青差原一伴、十二月六日 十一日迄欵次也	
4-7	〔御用留〕	嘉永6. 4.	縦	1冊	天保5年より嘉永6年迄御用留書上	別一購入
4-8	御仕置五人組帳 浅口郡片島村	安政6. 3	縦	1冊	條々 一; 前々従公儀被仰出候御條目当村被仰出候御法度之趣、村中大小之百姓口迄 弥堅可相守事外	
4-9	未十二月請度空	安政6	横長	1綴	十一月二十九日中屋ム入、金三十一両二歩限陰渡し、内二十一両二歩 十一月二十九日 十両也御年貢銀立用入、三十一両二歩 十一月二十九日払入相済、他	
4-10	役用直使帳	安政7	横半	1冊	午十二月二十六日佐左衛門一匁五分是は午年大書銀納、本役人代、置候日繼也	
4-11	寛	文久4. 2	一紙	1通	御旅宿入用、拾式ヶ村仕銀書当金外受取書 片島村庄屋 健藏	
4-12	御用帳	文久2. 1	横長	1冊	寛 一; 人足二十七人内十二人駕籠四挺四人宿駕二挺三人両掛一荷十人差荷三掉一; 荷馬六疋 右は我等御用、本明二十一日曉六ツ時笠岡奏より玉島奏を乗船之積可所より片島迄御定賃残候也、他	
4-13	長寿人書上帳 浅口郡片島村	文久2. 8	横長	1綴	一; 高四斗五升安五郎歳八十才家内六人、高二石三合勘介母里か歳八十二才家内七人他 片島村庄屋健藏・俊助一倉敷御役所	

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

4-14	門通者入用度帳	元治元7	横長	1綴	徳藏百二十四匁一分五厘 鶴公分七十四匁七分五厘也	
4-15	御用帳	元治2	横長	1冊	覚 人足一人右物我等義御用で付、明二日六つ半時 倉敷陣屋出立、阿賀崎新田村迄 罷出候条得貴意書面人足差出無屋滞立也	
4-16	御用留	慶応 元 10. 27	縦	1冊	文久元年より慶応元年迄御用留、乍恐以書・推嘆願奉申上候、当外 徳藏卒安太郎夏頃より病氣夫故言仕、高松最上稻荷へ夜襲、病氣全快、当月二日頃より何となく狐付本で物語、恐を顧 人寄ヶ間敷義也	別に購入
4-17	去る子十月廿八日より丑正月四日迄 諸品御買上代并御運賃書合帳	寅（慶応2）. 8	横長	1綴	子十月二十八日より丑正月四日迄 豫州松山・讃州高松・芸州広島江御積回白米代并諸品御買上代船賃御下渡 乙島村庄屋勝太郎、他各村庄屋受取書	
4-18	覚	明治3. 11. 晦日	一紙	1通	郡中入費書金御採替之分返済書 屋葺留太郎・中原徳藏	
4-19	大船若経	明治4. 6. 28	横長	1綴	大船若入用家別集め覚書也	19～21一括
4-20	覚 村辻受通	明治4. 6. 28	横半	1冊	いづみや忠四郎・岩井屋・山田屋 他	
4-21	覚	（明治4）. 6. 28	一紙	4通	商品代受取書 山田屋・いづみや忠四郎・ふじ甚他一村辻様	
4-22	奉願上口上覚	明治4. 8. 23	縦	1綴	片島村岡本兵助弟喜三兵衛十六才、西新町伊三名に寄留中死亡、生国へ届けるのが本意乍ら遠程、又温氣之時積故不能故送葬之儀願書、願主伊三良他二名一町大年寄前1筋四郎也	
4-23	養老御持来御願取書	明治5. 3	縦	1綴	米一石二斗七升 片島村喜代助、右喜代助相続人勇吉・庄屋中原貞四郎一故倉敷県御庁、他	
4-24	御届	明治5. 4	一紙	1通	五人組、五～六人より十五～十六人こも相成候得共、当年並前通り帳目認め可申事、他 中原健藏也六名一深津御庁	
4-25	役用直帖帖	明治6	横半	1綴	四日 元三郎是 瀬作方盗難尋方御差紙至来こ付、村役人代に申上候、小田県迄遣口割一日に増方取替候事、他	
4-26	議題	明治9. 2. 12	縦	1綴	浅口郡政臨時會議規則、他 議会等	
4-27	備志録	明治9. 7. 30より	縦	1冊	村辻借入証書、明治十年一月達 他	
4-28	借用金証券	明治10. 1. 26	一紙	2通	西京村堤方二ヶ所借費修繕他下書、守屋武七・中原貞四郎他一名一守屋竹太郎	
4-29	覚	明治10. 2. 15	横長	1綴	村界、右三ヶ杭より西之浦・乙島村との界杭百十一番江牛の五歩九十二間七合他	
4-30	飯料代之通	子. 9. ~	横長	1綴	飯料受取書、伊勢屋云次郎→片島村（健藏・儀一郎・佐平次、他）	
4-31	覚	丑 12	一紙	1通	金子請取書 西京村一五ヶ村御役人中	
4-32	浅口郡乙島村阿賀崎孫田伯島黒崎右御村々々御取替御度残奥寄 流屋七介	申 8	縦	一綴	流屋七介→中原健藏	
4-33	記	年末詳 1. 24	一紙	1通	御回撥一通 御書状一通他受取書 戸長取口詰合82. 3小区事務紙扱取こて中	

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

4-34	御届	年末詳	2. 7~2. 20	縦	1綴	原保長 小川筋海走川筋夷地卒入の件、西之浦村 副戸長安本敏明他一名一牧丈平他一名 西之浦地先き境界の義こ付き出願書 田村護三郎一牧丈平		
4-35	〔日記〕	年末詳	7. 8	横長	1綴	七月八日新本一併こ付、新本使二人、支 度酒二合、他		
4-36	談示書	年末詳	11. 15	一紙	1通	庄屋役中藤慶吉亡父又三郎是迄年貢勘定 過即之取借申罷在、当春已来兩人出入 親類工役介筋示談致候得共、他		
4-37	乍恐以書附奉願上候	年月日未詳		一紙	1通	浅口郡附々夫餉穀・郷蔵・田蔵工貯へ 米、雨天多く湿気衰へ籠り、米日々相痛 に付、田置候分は新穀踊替候申付、於 此所一先村々江御下渡願書		
4-38	覚	年月日未詳		一紙	1通	一、勘定出入一条の義都而取扱人こ任す 一、右一件相済候上は百姓代藤左衛門義 年寄役願立て申事 一、村普請方の義 他		
4-39	為取替義定之事	年月日未詳		一紙	1通	水工井地内本田地通、石垣二十間修理こ 付、片島村・大江連島村、他三ヶ本持当 議定の下書	附紙2片あり	
4-40	御色米其外書出張 去之子年御貢廻し	年月日未詳		縦	1冊	一、白米二石五斗五升 代銀六百二十四 匁七分五厘 一、糠四斗五升 代銀二十 二匁五分 片島村 一、白米二石九斗七 升五合 代銀七百二十八匁八分八厘 一、 糠五斗二升五合 代銀二十六匁二分五厘 乙島村、他		
4-41	卯直使書出張	年月日未詳		横長	1綴	十匁永太郎是者乙島場一条こ付、江原公 太郎一件、小崎屋弥三郎へ立会之連、他		
4-42	腕門通普請番・弓廻し、大工・石工・杵寄帳	年月日未詳		横長	1綴	片島健蔵四月十八日より、三十九人、他		
4-43	〔覚〕	年月日未詳		横長	1綴	藤左衛門御入込首掃余一匁一分六厘他諸 人用覚書		
4-44	〔入用覚書〕	年月日未詳		横長	1綴	当末郡中大割金、御用・村用こ付き、倉 敷土勤并飯代并御役人様並代共、他		
4-45	窪屋部内浅口郡内事務合併御願宛明	年月日未詳		縦	1綴	1, 窪屋川内・浅口川内居置 2, 防張 3, 用水路 4, 悪水路 5, 事務上窪 屋部へ合併、片島村惣代渡刃真平、外		
4-46	誌	年月日未詳		一紙	2枚	第可大区同郡他 米 一年中御用書並立 其外口橋普請者向人足賃米・金 一総郡 割并一郡普費他	雛形	
4-47	〔村中地位帳書上雛形〕	年月日未詳		縦	1綴			
番 号	史 料 名	年 代	形式	数量	内 容	備 考		
◆◆◆6 6-1	-1~25 〔戸口〕 当申歳家数人別増減差另帳 備中国浅口郡片島村	嘉永元	3	縦	1綴	石高、去末年家数合・人数合、当申年家 数・人数合、出生之分・他所より入人の 分・他所へ出入の分・死失之分差引、他		
6-2	酉宗門出入帳	嘉永2.	8より	横半	1綴	都守郡中島村 只助・母ちな・妹さき両 人当村与十郎、役介人弓請 他		

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

6-3	子宗門出入控帳	嘉永5. 1	横長	1綴	御村佐吉姉さん義 此度当村三木藏妻こ引受度段 他 片島村庄屋後見健藏一黒崎庄屋八左衛門 他	
6-4	八十歳以上之人別書上帳 備中国浅口郡片島村 当丑年家数人別増減指帳	嘉永6. 3	縦	1綴	家主・家族・宗旨・檀那寺 他	
6-5	当辰年家数人別増減差別帳・辰年宗門御改帳・八十歳以上人別書上帳 御仕置五人組 備中国浅口郡片島村	安政3. 3	縦	1綴		
6-6	辰歳宗門御改帳 備中国浅口郡片島村	安政3. 3	縦	1綴	家主・家族・宗旨・檀那寺 他	
6-7	家数人別増減差別帳 未歳宗門御改帳 備中国浅口郡片島村	安政6. 3	縦	1冊	家主・家族・宗旨・檀那寺 他	
6-8	未歳宗門御改帳 備中国浅口郡片島村	安政6. 3	縦	1綴	家主・家族・宗旨・檀那寺 他	
6-9	酉歳宗門御改帳 浅口郡片島村	文久1. 3	縦	1綴	家主・家族・宗旨・檀那寺 他	
6-10	家数人別増減差別帳 浅口郡片島村	文久3. 3	縦	1冊	家数合二百九軒 人数合千十人内男五百五十九人女四百五十一人・丑二十四疋・馬なし 他 出生の分・他所より入人之分・他所へ出人之分死失の分差引 石高片島村俊助・健藏外二名一倉敷御役所友吉・秀吉人別送り手形受取書 已後当村人別帳口致すべく 他 鶴瀬田村庄屋三宅役五郎一 片島村中原健藏他二名	包紙入「入籍正書鶴瀬田」11~14一括
6-11	覚	明治3. 9	一紙	1枚	初台郎 今度鶴瀬田中原友之丞役介人こ引請候て送籍正書 鶴瀬田戸長三宅直吉他一名一 片島村庄屋中原貞四郎	包紙入「入籍正書頼人中原友之丞」
6-12	記	明治5. 2	一紙	1通	中原喜代介 厄介人亀吉請籍て付き送籍道口里正磯部次郎一 片島村庄屋中原貞四郎	封筒入「入籍正 道口」
6-13	入籍登	明治5. 2	一紙	1通	人別請取書案文	包紙入「人別請取案文」
6-14	覚	年月日未詳	一紙	1通	長谷川数助内義吉妻一 深津県浅口郡勇崎村之内西浦 原田吉之助・長女おちか	
6-15	寄留人届出扣	明治5	縦	1冊	年廿三 他	
6-16	丑宗門出入控帳	丑	縦	1綴	法藏寺檀那役藏・娘とし廿一才 右之もの道場廿七歳妻こ差遣 丑正月十七日宗門送奥口之上差遣候 名主多右衛門 他	
6-17	覚	年未詳 3. 15	一紙	1通	家別調之義 番号は可専自々は可打義氏神丘之住居之ものより改領て取替之由 他 中原健藏一吉田兼平	
6-18	宗門送り手形之事	年月日未詳	一紙	11通	雛形	
6-19	覚	年月日未詳	一紙	4通	宗門請取手形の雛形	
6-20	覚	年月日未詳	一紙	1通	宗門請取手形案文	包紙入「請取案文 宇角村」20・21一括
6-21	覚	年月日未詳	一紙	1通	宗門送り手形案文	封書入「人利受取案文 浅口郡片島村
6-22	覚	天保3.	一紙	1通	宗門放手形	雛形 付箋一紙付
6-23	村中人別覚	年月日未詳	横長	1綴	佐十郎・重四郎・品藏 他人名のみ	
6-24	人員家出御届書	年月日未詳	一紙	1通	御届書の形式	雛形
6-25	宗門御改帳	年月日未詳	縦	2綴		封筒

◆◆◆8-1 [治安] ◆◆◆

◇◇◇8-A-1~15 [青指原の件] ◇◇◇

8-A-1 片島村堤外芝地可船尾村青指原御墨鏡境間敷付 天明元 5 横長 1綴 御裁許有之候易所後地致候て付 取に 為取替本紙よ 柳井有之写

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

8-A-2	船尾村青指原一件願書控	備中国浅口郡片島村庄屋後見健藏	嘉永3. 11より	縦	1冊	て和談済口証文境杭入置候杭置間敷、他	事嘉永五年壬子五月
8-A-3	乍恐以返答書奉申上候		嘉永5. 9	一紙	1通	片島村百姓猪右衛門外合式人頼こ付、代庄屋俊助 後見健藏奉申上候、今船尾兩村惣代下船尾村庄屋惣五郎より私共相掛不法義奉出訴、御尊町頂戴被付拜見御答奉申上候、他 返答人健藏一御評定所	付箋有り
8-A-4	乍恐以書付奉申上候		嘉永6. 2~3. 21	縦	1綴	当外場外青指原の件御今未中、双方示談掛合支度旨御理解基き、掛合に及候得共破談 御賢察を以青指原流住地・地代金当村江相渡、他 片島村庄屋俊助他一御奉行所	
8-A-5	差上申御請書之事		嘉永6. 3. 23	一紙	1通	吟末こ付、惣代外呼寄申遣はされ承知晦日迄こ出府、着次第御届、他 片島村健藏他一寺社御奉行様	
8-A-6	秣易 授證文事		嘉永6. 7	一紙	1通	字青指原永荒場の義、土地こ目附り候義は舟楫村役人支配を受け、秣永之義は出者共手前こ取立、他秣易 受人片島村俊助・健藏他一名→上下舟尾村御役人中他	
8-A-7	秣易 授證文之事		年月日未詳	一紙	1通	字青指原永荒場、秣永十七貫五匁、年々十一月限差出し、土地こ目附り異変之義等有之候節は其村方差遣を受け、他 片島村健藏一舟尾村御役人中	
8-A-8	乍恐以書付奉申上候 壱		丑 2. 16	一紙	1通	当外場外字青指原流住地の義について、浅口郡片島村庄屋俊助後見健藏外合式人惣代左平次一寺社奉行	
8-A-9	乍恐以書付奉申上候 弐		年月日未詳	一紙	1通	船楳村一件、格別御慈悲を以、船楳村堤外付付場所 功論元禄度御裁許合面にて届候まじ、竹木其他取除水行差障之患相除き、他堤外付付の件	
8-A-10	乍恐以所付奉申上候 三		年未詳 3. 21	一紙	1通	堤外付付の件願の通御理解、健藏惣代引請、御今未筋御受答罷在候処、当春出府可仕之処全決不仕他、済方々談支度、国許多人数の者共へ申諭申故、日延御首領の願	
8-A-11	内議定之事		年月日未詳	一紙	4通	論所青指原済口証文に相届候ヶ條、地代金之義、他	青指原秣永之義の付箋二紙有
8-A-12	記		年月日未詳	一紙	2通	論所青指原流住地之義、地代金・秣永之義、青指原付付、他	二紙有り
8-A-13	記		年月日未詳	一紙	1通	論所青指原の儀上下船尾村より片島村のもの共へ譲渡、同村より御存貢船尾村へ相納め他、地代金・青指原諸候御跡の手入等	一紙 付箋三枚有り
8-A-14	返答書 下		年月日未詳	縦	1綴	乍恐以返答書奉申上候、浅口郡兩船楳村役人惣代下船尾村庄屋惣五郎より私共へ相懸候不法出入奉御罷候二枚返答書片島村庄屋後見健藏他一寺社御奉行所	
8-A-15	秣銀通		明治24. 1. 7	横半	1冊	船尾村青指原秣易青負金納内取取覚、中新	

				田庄屋吉田惣五郎→中原健藏・中原俊助 安政3年十一月より	
◇◇◇8-B	〔其他 ◇◇◇〕				
8-B-1	〔乍恐以書付奉願上候 外濟口證文等口〕	天保5. 10より	縦	1冊	中島村宗十郎義・西阿味村五左衛門其他の者共こ為負庇候段、中島村より御訴御吟味の処、双方内濟口談支度、御吟味延期願 他
8-B-2	差上申一札之事	安政4. 4. 28	一紙	1通	福田新田是外洲流伊勢取方之義、浅口郡安江村代兼倉敷村庄屋功右衛門也、二十一名一佐々井半十郎義倉敷御役所、地所出入御改の義こして、訴訟方上下船尾村・水江村他庄屋 相手方乙島村他庄屋
8-B-3	〔差上申一札之義〕	安政4. 5	一紙	1通	阿賀崎新田村外十七ヶ村一件濟口議定承知依之御受書差上申候口件 安八郎他
8-B-4	差上申御受書之事	文久元 7. 10	一紙	1通	窪屋郡去西御年貢米江戸御藏納付請 他都守郡上庄村弥市郎一島村庄屋健藏
8-B-5	為取替義定	文久2. 4. 8	一紙	1通	健藏 金子請取書
8-B-6	請取申金子之事	文久2. 4. 16			請取書 定飛脚問屋・京屋弥兵衛→片島村中原道平台
8-B-7	覚	戊 3. 4	一紙	1通	備中より御紙包一つ、御手紙一通取書
8-B-8	覚	戊 3. 4~9	一紙	4通	池田より紙包二つ、他請取書
8-B-9	覚	年末詳 3~4	一紙	3通	住吉屋清三郎→中原、金子請受書
8-B-10	覚	戊(文久2) . 4. 17	一紙	1通	忤義江戸麻布の戸川屋敷住居と申事御座候得とも当時奥山玄仲と申医家塾中にて、他
8-B-11	〔記〕	年月日未詳	一紙	1通	備中様宛 よしの又嘉兵衛 金子受取書
8-B-12	覚	年末詳 4. 13	一紙	1通	窪屋郡浅口郡村々御廻米糶 納入片島村健藏・乙島村勝太郎申之処病氣罷在候こ付、帰国支度、代人兩人こ請納方支度願書、健藏・勝太郎 他
8-B-13	乍恐以書付奉申上候	戊 4. 15	一紙	1通	上宛 竹屋青藏也、金子受取書
8-B-14	覚	年末詳 4	一紙	4通	金子受取書、柏屋善藏一備中中原義、他
8-B-15	覚	戊 4. 13	一紙	1通	水戸屋久蔵→上、他金子受取書
8-B-16	覚	戊 4	一紙	4通	金子受取書、勢屋云二郎→片島健藏・連島正平・上成泰太郎
8-B-17	覚	戊 3. 28	一紙	1通	串山水門大破こ付同所より五百間下こ新
8-B-18	相渡申候義定書之事	元治元 6	一紙	2通	規水門仕立こ付、亀島新田・鶴新田共用水引足不申、相炎の上五ヶ年計画で門通仕立、用水引取方の義、組合一同評義御決談被下趣意、亀島新田庄屋功右衛門他七名→片島村庄屋健藏也十五名
8-B-19	乍恐以書付御願願奉申上候	明治4. 12. 1	一紙	1通	十男吉 御去度を不願、倉敷表へ召連御汰汰被口付、何卒病氣全快乞御祈願、組合惣代原次郎、五人組貞玄閣一木御役

後部なし
5~11一括
12~17同包紙入「出府御届書・御評定所・御證書其外共入」途中切れ
一括
付紙一紙有

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

8-B-20	以書付御届奉申上候	明治5. 2. 25	一紙	1通	場 常蔵病氣全快の届 半頭云兵衛一村御役場	包紙入 御届書
8-B-21	以書付御届奉申上候	明治5. 2. 25	一紙	1通	十男吉病氣全快届 細頭玄関一村御役場 宅地・居宅・田・畑・納屋・畳敷・諸道具書上 舎弟青左衛門不行跡ひ付き、私共所持の品取調書上候義被り候ひ付、書上 所持主赤沢景太郎他親類 立会人→中原貞四郎	包紙入 御届書 22・23 括
8-B-22	記	明治1. 4. 20	一紙	1通		
8-B-23	御記書之事 片島村赤沢青左衛門	明治1. 4. 20	一紙	1通	身持不行跡職業等問の心得違の反省とお詫び、その上で今迄通 舎兄と同居出来る様御頼み、他託人赤沢青左衛門→中原貞四郎	
8-B-24	乍恐以書付奉願上候	巳 7. 6	一紙	1通	乙島村百姓百五十九人、惣代支四郎より同村百姓より五兵衛外二名へ相掛り地所一件、今味日廻願 乙島村惣代支四郎外→	
8-B-25	覚書	午 7.	一紙	2通	乙島村惣百姓之内より前庄屋勝太郎江相掛、役中取替振、且勘定向等申立、出願之下地及承、氣之毒存じ、今般取の趣意 四人	二通 括綴 付紙有
8-B-26	乍恐以書付奉申上候	戌 3. 2	一紙	1通	柳井原村一件ひ付き、朔日迄出府着仕候他 柳井原村他九ヶ村・小前村役人惣代水江村庄屋為之丞→御奉行様	26~30 括
8-B-27	乍恐以書付奉申上候	戌 3. 4	一紙	1通	備中国乙島村へ相掛候出入御今味奉書夫同御少汰の上今般兩人惣代として出府、外 片島村庄屋健蔵→御留主居兼御役所	
8-B-28	差上申御請書之事	戌 3. 24	一紙	1通	柳井原村一件之もの召車刻限無届帶なく罷出候、他 金次郎外二名→	
8-B-29	差上書	戌 3. 26	一紙	1通	右一件御今味、願通御聞届被成下、新開場所御見分として御役人御越被旆、他浅口郡乙島村庄屋勝太郎外一名→御奉行所様	
8-B-30	差上申御請書之事	戌 3. 26	一紙	1通	備中国柳井原一件、御今味御下げ、願之通場所御分問御打去、御役人方御越其器罷在旨御請、片島村健蔵也二村二名→御奉行所	
8-B-31	乍恐以書 (ママ) 申上候	年未詳 2. 26	一紙	1通	鉄五郎心得ひ付き、弓渡しの如病氣ひより猶子の如比度全快ひ付き届書、治平太→御役場	包紙入 「以書付申上候」
8-B-32	乍恐以書付奉申上候	年未詳 7. 9	一紙	1通	阿賀崎新田村他十七ヶ村一件、川筋東西両川に定地席公方惣代安八郎他九名→倉敷御役所	
8-B-33	今月之惣代願御役所へ差出御少汰有之候ヲ取付申候	年月日未詳	一紙	1通	兩人御啓ひなれば御用・村用等差支へ、何卒御慈悲の御少汰、他	
8-B-34	乍恐以書付御願奉申上候	年月日未詳	一紙	1通	万吉卒鉄五郎陰電先より病の為連返る、全快乞御聞御願、半頭台平太→御上様種ヶ島、鉄包持参届書	包紙入 「上」
8-B-35	覚	年月日未詳	一紙	1通	私共村々出入の功り之上前書名前のもの惣代へ差出、場所御案内致論御今味御請答等も、為支度候間、他 (備形)	
8-B-36	以書付奉願候	年月日未詳	縦	1綴		

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

8-B-37	乍恐以書付御吟味下候奉願上候	年月日未詳	縦	1綴	備中国川上郡西曲野外九ヶ村御城米津出、玉島湊藏元之義、浅口郡阿賀崎新田村庄屋助勤良助へ西曲野善五郎が預けた米の一部良助が瀬通掛合候得共難守明為今奉願		
8-B-38	乍恐以書付奉申上候	年月日未詳	一紙	1通	阿賀崎新田村庄合七ヶ村一件の義、植田武右衛門差入款談支度自願書		
8-B-39	御公願	年月日未詳	一紙	1通	前書之通御奉行所義工御席公奉申上度奉存候間、他、尚助へ倉敷御役所	前書なし	
8-B-40	内済為取替正文之事	年月日未詳	一紙	1通	用水の儀こ付、片島外四ヶ村より西京水江并こ本田井組三ヶ村江掛合、西阿知村阿部区書外式人立入井路屈袋の義外内済	40・41一括	
8-B-41	議定書	年月日未詳	一紙	1通	本田用水路屈袋之御普請取、立入物方御納得之上内敷外取、人西阿知味河自阿部区書中島村庄屋五左衛門・舒太郎一俊助・健蔵	包紙入「片島村庄屋俊助様健蔵兼一安部区書、五左衛門・舒太郎」	
8-B-42	乍恐以書付奉願上候	年月日未詳	一紙	1通	私共村々出入論所候分間之場所へ御呼出承知然る処数ヶ村多人数之儀こ付、村々惣代西村次太郎他十名引請申願書、酒村次太郎外十名一葎京左衛門他一名		
8-B-43	論議定書写	文久元 7	縦	1冊	高梁川、川筋東西両川の川中において、川中へ寄州は素より葎草等不生立頼也元心付可申、又論、向後御公方にて毎年度々見及評答、役人立会水行直頼御公方にて川浚可致事、他		
◆◆◆11-1~12 [土木] ◆◆◆							
11-1	備中国浅口郡片島村口（春力）堤鋪青土帳	宝暦0. 6~享保6. 10	縦	1冊	片島堤鋪御普請日論帳写、川除御普請出来形帳、浅口郡片島村（安永六年七月）御普請御土用帳、浅口郡片島村（明治五年八月）、他		
11-2	土木雜費録	文化10. 11. 25	横半	1綴	銀札壹貫貳百、大工金蔵、蔵者所請負銀、他		
11-3	議定書	嘉永2. 10	一紙	1通	鶴新田堤外十二ヶ村懸水仕、串之山水門尻より川筋屈袋也、仮置御辱知被下候上は、引続川浚普請御土可申他、新開惣代久右衛門他3名、片島村庄屋又之丞、健蔵他4名		
11-4	備中国浅口郡片島村地内川除当辰御普請出来形掛口	安政3. 9	縦	1冊	高八百二十五石四斗七合五夕、備中国浅口郡片島村通、池の上、六の池、鉄砲新堀突、詰他各々長さ堤減形延長87間也、入用・人足等、片島村庄屋俊助、健蔵他二名、佐々井半十郎兼倉敷御役所		
11-5	第弍号丁場 山出山出シ荷物先坪渡シ金口帳 橋本山三郎受	明治27. 6. 30~	横半	1綴	六月三十日金十五坪八合七夕、是坪積坪数内一坪き、坪数十五坪八合七夕、此賃山出シ荷物、他		
11-6	第弍号 山出坪取工場渡金帳 西之浦三宅伊助受分	明治27. 6	横半	1綴	契約取結1趣旨、山出坪取受人、三宅伊助、渡人、牧野松外納人、契約取結人		

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

11-7	第弐号丁場 船積山仕坪金受取帳 池田正受	明治27. 6. 30～	横半	1綴	天野芳右衛門 他 六月三十日金二円十四銭 右第二号山 土取崩 及荷物 本日貨受取書齊 他	
11-8	第弐号丁場 甲田村大字片島工場山仕運搬費帖 池田正清寺	明治27. 7. 18着手	横長	1綴	二百七才八分, 五十四銭四厘黄藁高三 郎 他岩本左四郎, 小原朱之丞, 西山熊 吉 他	
11-9	覚	未 5. 17	一紙	1通	片島村堤御普請出来方帳受取書 右村庄 屋中原健蔵一倉敷県御宇	
11-10	見取図	年月日未詳	一紙	1枚		
11-11	断簡	年月日未詳	一紙	2枚	図面外覚所	
11-12	断簡	年月日未詳	一紙	8枚	覚書	1括
◆◆◆13-1～17 農林業 ◆◆◆						
13-1	大崎田小作帳	文政元 6	横長	1綴	戸城屋云右衛門 大崎田三畝廿歩 米四 斗七升六合五夕 代廿式式分老屋 寅 十一月庄や入済 他	
13-2	丁卯小作年貢取立帳 片島山知事寮	慶応3. 12	横長	1綴	又吉, 以て十二, 畑三畝五歩三厘 預 米四斗式升四合内四斗 健蔵方へ入 〆 式升四合 代九斗式分四厘 他	
13-3	乙島村新開上郷請月台七戌年分八年亥五月より取立帳	明治8. 5. 30	横長	1綴	〜四番五百十四, 五百十三式又歩 船堀 虎松外五月二十九日立会人 中原健蔵 吉田惣五郎 川島丈四郎 小野九一郎 三十日立会人 吉田 中原 小野	
13-4	用水通築官費御下ヶ願 浅口郡乙島村新田	明治8. 9	縦	1綴	早敷貢備之發明仕候二付大川より用水通 設築仕度也 右地持総代 村役人→小田 県参事益田包義	
13-5	民費用水通築御下ヶ願 浅口郡乙島村	年月日未詳	縦	1綴	官費御支給御願致し 御採撰御成願書 御下ヶ 民費を以築仕度示談申調 他 右地持主惣代 他	
13-6	小作見取米取立 上郷	明治9. 5	横半	1綴	乙島高地守分長吉, 船堀守分義平, 他	
13-7	内取又別取御申帳 西中原	明治9. 12	横半	1綴	小作人 中原鉄五郎 他	
13-8	米請取御申帳	明治9. 12	横半	1綴	十一月十八日 米三斗 新太郎 十二月 十六日 米九斗 永太郎 同 琉球芋拾 老〆八百目 乙島村森分重吉 他	
13-9	小作証券之事	明治7. 3. 19～4. 1	一紙	2通	小作人 北畠村 西安次郎一地主 中原 健蔵 小作人 江長 三宅九十郎一地主 中原健蔵	
13-10	乙島村所有地頂ヶ算用出出帳	明治22. 12	横長	1綴	船堀 滝沢喜三郎他 地番・反別・見取 米・代金 他	
13-11	預り地宅地原米場覚帳 農地作地并居屋敷地覚帳 岩井屋	明治23. 1	横長	1綴	片島分, 西原分, 地番・反別・小作米 他	
13-12	福田沖新田村小作取入帳	明治23	横長	1綴	北畠 西安次郎 江長 小松原石右衛門 他	
13-13	小作米請取覚帳 岩井屋	明治25. 12. 吉	横半	1綴	十二月二十二日米八斗 岡本理助 十二 月二十二日米一石二斗 中務鉄蔵 他	
13-14	覚	卯 12.	一紙	1通	中兵藤十郎殊 同所兵衛殊他小作人内 訳等	
13-15	職難知包御願書	年末詳 3	一紙	2通	和流知包一, 玉目老丸九分, 第十七大区 浅口郡小三十三区片島村百七番屋敷住 居 鬘吉渡世 河野鶴蔵 右区長 中原	

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

13-16	高梁川筋水路之義二付御願	年月日未詳	縦	1綴	健蔵外一名→小田県権令矢野光義 就中西之浦村々に於ては、川中未定地へ 大造之堤岸築直に流水の妨書相成候に付、 他	案文	
13-17	東光寺老ノ口覚新西河吹庄屋二書類有之与取候	年月日未詳	縦	1冊	用水老ノ口、今岡山御領分片山に御座候 往古は御同領東光寺堤上之波戸之上手こ て、大川之井堰にて用水老ノ口に 御座候 他		
◆◆◆15-1・2 鉱工業 ◆◆◆							
15-1	株木端西之浦工場下受帳 山陽延中	明治27. 6	横長	1綴	七月九日池田受 裏石七合八夕 弁才天 丸山打場 此賃金四十六銭八厘 他		
15-2	送品記載帳 山陽製糖工場	明治27. 9より	横半	1綴	二十七年九月二十八日瀬谷送り十本弓通 し青と生地藪間より個々糶兼 馬場送り 勘定済 他		
◆◆◆16-A・B 金融貸借 ◆◆◆							
◇◇◇16-A-1~14 冊子もの ◇◇◇							
16-A-1	田畑貸付増恵帳 中原健蔵	嘉永4. 正	横長	1冊	西ノ浦直吉 銀札六百目此訳三百日愛助 分三百目健蔵分 外		
16-A-2	田畑貸付増恵帳 中原健蔵	嘉永6. 1. ~	横長	1冊	借主幾藏 子十二月元利一割三分、銀札 六十七匁八分 リ八匁八分一厘、七十六 匁六分一厘 内八匁八分一厘長年二付勘 弁引、六十七匁八分 寅正月口（廿カ） 五日入済 他		
16-A-3	田畑貸付増恵帳 中原健蔵	嘉永7. 正	横長	1冊	重三郎 証文入丑口元十三 銀札五十目 証人和平次 リ六匁五分、五十六匁五分 卯正月二十四日入済 他		
16-A-4	田畑貸付増恵帳 中原健蔵	安政4. 正	横長	1冊	清太郎 証文なし 辰十二月元金一割三 取かへ 銀札五十五匁 リ七匁一分五厘 、六十二匁一分五厘 他		
16-A-5	田畑貸付増恵帳 中原健蔵	安政3. 正	横長	1冊	与平 証文入金六十八、卯十二月元利一 割三取かへ 銀八十目証人幾藏 リ十匁 四分、九十匁四分 他		
16-A-6	万宝恵帳	明治5	横長	1冊	長谷川取かへ 未十二月元 金三両 リ 永六百匁、三両六百匁 内六百匁酉一月 二十六日入 三両取かへ 他		
16-A-7	万宝恵帖	明治6. 1	横長	1冊	申十二月、乙嶽村持屋勝太郎口守屋丈一 郎証人柏島村西山武口 金千百兩リ二百 二十兩、千三百二十兩 戌二月二十八日 質地五反歩差口残り四町十二歩流籍静取 他		
16-A-8	申御 [] 帖	年月日未詳	横長	1冊	一月二十一日金五両 中野喜作、同金十 六両 柳井猪太郎、同金四両 柳井君平、 同金八十兩 中原俊助、他		
16-A-9	覚書	年月日未詳	横長	1冊	四月四日銀四十一匁 万吉 古木二ツ、 古裕一ツ、古羽織一ツ、四ツ、四月四日 銀三十五匁 勘右衛門 古夜着一ツ、古 ふとん一ツ、二ツ 他 銀四匁五分 勘		

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

16-A-10	立替金覚帳	明治3. 12	横長	1綴	吉古羽織1ツ リ3分6厘 午9月朔日受 他 牧野弥兵衛 卯十二月元 金五円リ九十五銭 〆五円九十五銭内九十五銭一月二十九日入 〆五円取かへ	
16-A-11	〔覚書〕	年月日未詳	横半	1冊	八日国松 銀九匁二分 古男給一ツ リ一分四厘 [] 八日沖藤右衛門 銀七匁 古女反物一ツ リ四分二厘 戊四月二十六日 請 他	
16-A-12	〔覚書〕	年月日未詳	横半	1冊	七月二十日 銀四匁 惣吉 古頭巾一ツ リ六分 同 銀七匁一分二厘 猶吉 古ひとへ一ツ リ二匁八分 他	
16-A-13	判取帳 支酉人柳井種次良	明治8. 8	縦	1冊	肥ノ物代・米代・肥代借用書	
16-A-14	〔通帖〕 岩田富三郎	明治30	横半	1綴	三月十八日 五十銭 上々酒二本 三十日 五十銭 同二本 四月五日 五十銭 同二本 〆一円五十銭	
◇◇◇◇16-B-1~28 〔証書〕 ◇◇◇◇						
16-B-1	一ヶ年切一譲り渡し証文之事	嘉永5. 12	一紙	1通	譲り主 長吉 安平	
16-B-2	辻借証文之事	安政6. 7	一紙	1通	氏神帯神宮屋根替外諸入用借用書 世話人物代 源之助 他4名一壺右衛門 借主 西阿知治三郎→片島村健蔵	
16-B-3	金子借用手形之事	文久2. 3. 29	一紙	1通	金子預主 片島村 健蔵→大江村 三宅大三郎	4・5包紙入 〔証書巻通〕
16-B-4	預り申手形之事	文久3. 12. 22	一紙	1通	金子請求書 三宅勘作→中原健蔵	
16-B-5	覚	年末詳 8. 晦日	一紙	1通	金子預主 片島村 中原健蔵→倉敷村 川手屋 伴助	包紙入 〔証文一通〕
16-B-6	預手形之事	明治3. 2. 29	一紙	1通	阿賀崎村山本曾六江金子立替 乙島新間 二町芝質地 中原健蔵→中原道口	
16-B-7	割手形之事	明治5. 4. 1	一紙	1通	借主 片島村 中原健蔵→大江村三宅大 三郎	包紙入 〔金借用証券〕
16-B-8	借用証文之事	明治5. 8. 29	一紙	1通	金子三百兩借用証文 借主 片島村 中原健蔵→三宅勘作	
16-B-9	借用証文之事	明治5	一紙	1通	借用人 玉島村戸長 柚木金蔵・船穂村 戸長 高見新・片島村戸長 中原貞四郎 外連島大江・水江戸長→中原健蔵・吉田 惣五郎	包紙入 〔金借用証券〕
16-B-10	金借用証文	明治9. 6. 2	一紙	1通	柏島村住屋武右衛門へ出願御今末中を今 般内済用調 他 扱人 七介, 中原健蔵 →黒崎村 常八	
16-B-11	黒崎村常八より勇崎兵衛右衛門江預け金一件 内済趣意書	午. 3. 19	一紙	1通	扱人七介, 中原健蔵→勇崎村愛右衛門	
16-B-12	勇崎村長五郎殿より同村愛右衛門殿江相掛預け金一件取扱之義任被頼 談内済趣意	午. 3. 20	一紙	1通	元利算用書 山村安太	13~18 同包紙入 〔中原 健蔵兼 水江 白神簡三 〕
16-B-13	覚	午. 9. 晦日	一紙	1通		
16-B-14	中原宛節三書簡	年末詳 9. 4	一紙	1通	新開寄代米山村安太預り利銀こけて	
16-B-15	守屋權太宛中崎賢吉書簡	(明治3) . 10. 3	一紙	1通	山村安太勤役留田新田講中 上郷渡寄代 米銀預り利銀早速申遣 他	
16-B-16	覚	未 7. 3	一紙	1通	四十九両五十匁 米代之内 小作米之内 共御受取可被下候 中畝保平→中原	

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

16-B-17	中嶋賢吉宛 山村安太書簡	年末詳 10. 1	一紙	1通	福田新田符代米代銀和銀大の返付仕候 此段御高免可被下候 他		
16-B-18	覚	庚午 (明治3) . 10. 3	一紙	1通	福田新田符代米代山村安太預申和銀度通 知書 中嶋賢吉一守屋口 (歎カ) 太		
16-B-19	手形之事	申 3	一紙	1通	金子借用書 西吹庄吉一岩端		
16-B-20	覚	酉 6. 27	一紙	1通	寛政元より文化元年迄二十九ヶ年之間 御書附二十九通他御書附二十五通の受取 書 中原健蔵一中原健蔵		
16-B-21	記	年末詳 2. 12	一紙	1通	金子借用書 白井口 (益カ) 吉一中原貞 四郎		
16-B-22	請取申銀子之事	年月日未詳	一紙	1通	子年 銀百八貫五百目, 老分銀五百三拾 八兩 他		
16-B-23	覚	年月日未詳	一紙	1通	巳六月十六日 健蔵請 六百目此利百八 十目巳六月より当書上利ハ七百八十目他 算用覚書		
16-B-24	記	年月日未詳	一紙	1通	大月・山本・小幡・池田借用証文 元利 他算用書及山本・大月・中西・池田・守 屋・金子拜借願		
16-B-25	記	(明治6) . 3. 10	一紙	1通	金子借用書 中原健蔵一中原熙雄	26~28 一括	
16-B-26	覚	午 12 朔日	一紙	1通	金子受取書 山根一岩井屋		
16-B-27	覚	年末詳 12. 8	一紙	1通	金子請取書 三津左衛門一中原健蔵		
16-B-28	覚	年末詳 12.	一紙	2通	金札受取書 中屋一岩井屋		
◆◆◆17-1~9 (商業売買) ◆◆◆							
17-1	商業往来 中原氏	文政11.	縦	1冊	商売の心得 掬ひ答響心可為柔和 大 貧高利掠人之目蒙天之罪者重而問來人可 稱也		
17-2	老年切売渡シ申田畑之事	安政2. 12	一紙	1通	売主三蔵一安平		
17-3	黒崎村八左衛門善兵衛取付仕出	万延2.	横長	1綴	庄屋八左衛門より善兵衛取替 金2両2 分是ハ善兵衛義納納金5両之内当11月半 分納分取替也		
17-4	裂地売買地券御書換願	明治4. 5.	縦	1綴 1枚	売渡人中原貞四郎 買受人中原与右衛門 戸長中原喜弥太郎一浅口郡長崎左謙吉也 図面1紙	袋入り 「元本 家事件取付ケ ニ付代地絵図書付入」	
17-5	記	明治8. 11. 20	縦	1綴	共司運輸会社 日本郵便会社 渡ノ処未 割ハの儘残金込込の事外 共司運輸会 社残務委員→		
17-6	(商品代受領書) 中原貞四郎	明治27. 3.	横半	1冊	林源十郎 木村繁太郎他 酒・油・茶粉 キリフキ他代金受取書		
17-7	覚	酉 3. 24	一紙	1通	くり綿 700目請取書 長谷川一錠屋七介 御使		
17-8	(商家筆数外別書上)	年月日未詳	縦	1綴	木綿商 地頭上1、玉島村1、阿賀崎8 ノ10軒小間物商 小坂東4 阿賀崎7 乙島6他ノ89軒他		
17-9	(商業帳簿)	年月日未詳	一紙	1枚	第三十一条 各商人ハ其營業部類の慣例 に従ヒ完全なる商業帳簿を備フ		
◆◆◆18-1 (交通運輸) ◆◆◆							
18-1	(奥津川賃銭取書) 洞村名古屋左衛門	戊 4. 25	一紙	1枚	奥津川賃銭取書 川村12枚分		

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

◆◆◆19-A~C 家 ◆◆◆

◇◇◇19-A-1~17 冊子 ◇◇◇

19-A-1	日記帳 岩田屋	天保4. 正	横半	1冊	正月2日 5分法藏寺御年玉 8日1匁和泉屋酉代渡也		
19-A-2	天保十五辰三月廿四日被為蒙印付候 役義之節勸向并益披露致候雜入用内夫祝義共記ス 庄屋後見中原健蔵	天保5. 4. 6~8	横長	1綴	金九両元ノ様 同5両奥様 金四両結成様也		
19-A-3	払出控手帳	慶応2. 10.	横半	1綴	10月4日 金1両2歩惣眼宛 此分も宝島寺受取中候 他		
19-A-4	手控帳 片島村庄屋	万延2.	袖帳	1冊	11日夕石改帳面写之出ス善次郎大阪御脚帰リ次第之趣通達 したし西河知今之助延常へ口上便也	1紙夾込有	
19-A-5	本宅廻六ヶ土蔵新築木納屋普請入費扣	明治8. 11. 19~	横長	1綴	大工賃材費他		
19-A-6	菓子・烟草・足袋御通	明治26. 2~	横半	1綴	藤岡芳太郎→西中原		
19-A-7	雑品御通 宇野商店	明治27. 8.	横半	1綴		買物記録よし	
19-A-8	出産見舞并名不祝義内帳 野坂まち	明治29. 7.	横長	1綴	他人 真綿9枚熊谷部 真綿9枚藤平也		
19-A-9	総雑出産祝義長 并名不祝義 野坂惣太郎長男	明治2. 3.	横長	1綴	しま1丈3尺 金20匁云吉 七尺白米2升庄太郎 他		
19-A-10	受取帳 岩井屋	明治31. 2.	横半	1綴	舟穂 高見才三郎他金子請取書		
19-A-11	日記帳	年月日未詳 明治	横半	1冊	正月3日 2匁7厘かき5合代 8日5厘 す1合代他		
19-A-12	備忘録	庚午. 6.	横半	1綴	此廊正體送石處土廊 廊着次第ヲ云別リ之時其有刀掛ヲ述レ事也		
19-A-13	御請	年末詳 7. 17	一紙	1通	申成の義三ヶ日の間藩勤士 猶御初穂1両2歩奉供可仕候 法藏寺→中原健蔵	包紙入 御請	
19-A-14	見舞帳 中原氏	年月日未詳	横長	1綴	うどん20岡本 菓子中1箱岩蔵 他		
19-A-15	診断書	年月日未詳	縦	1綴	中原重蔵長男原次郎の診断書		
19-A-16	年中帖 中原貞四郎	年月日未詳	縦	1冊	改春 如月事梅見 三月上巳難遊他諸行事		
19-A-17	〔日記〕	明治25~27年	横半	1冊	九月廿八日陰雨天キナリ 旧八月八日ナリ 大原事件再興ニ付 村子ト相致候所 先ヨ山本氏ヲ頼ミ先方ノ様子ヲ伺ハセテ 其反事次第也		
◇◇◇19-B-1~34 〔請取書他〕 ◇◇◇							
19-B-1	証	明治8. 8.	一紙	1通	本社屋根替遷宮ニ付備金受取書 沼名前峠社務所→中原貞四郎	1~7 一括	
19-B-2	覚	明治6. ~午7. 10	一紙	2通	明治5年算用辻 畑米1石1斗9升4合4夕 田米7斗3升8合5夕他 未2月皆済本家→岩井屋		
19-B-3	記	明治6~18. 5. 9	一紙	4通	貯金預通受取書 西中原宛 算用書并御出国依頼 中原貞四郎宛恵忠会（付箋貼付）菓子代受取書 他		
19-B-4	〔西中原白父宛中原方之丞書簡〕	年末詳 7. 20	一紙	1通	アヒル米理招待状		
19-B-5	〔中原健蔵・三宅安八郎宛村屋勝太郎書簡〕	年末詳 10. 24	一紙	1通	豫州松江御出役ニ付孫健蔵兼英三郎兩人罷出候旨被仰渡 其の他御用向の品々御返書之趣夫々承知 伊英三郎義風邪に而 月中に全快難付成候間可卒阿賀崎西脇助 其外御村々之内にて御操合他		
19-B-6	〔書簡〕	年末詳 11. 2	一紙	1通	講掛金請取書他→中原貞四郎		
19-B-7	〔中原宛三宅書簡〕	年月未詳 13日	一紙	1通	今夕は大橋も不参 浜中も一寸右之趣申		

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

19-B-8	記	明治4. 1.	一紙	1通	移候共今夕御廻米用ご付 他 9月12日 22匁5厘溜柏1匁500外 納 品書上成 牧西吉→西中原宛	
19-B-9	[金子入済書]	明治5. 11. 27	一紙	1通	舟穂村青指原林御受取通 中原貞四朗 引受人中原健蔵	9・10 一括
19-B-10	記 一括	申.	一紙	29通	塩代金 栗6分板代 松書林50代金 樋 口屋寿三郎より小豆代金 健代郎より他 西中原・岩伊々宛受取書	
19-B-11	[中原氏諸道具売却案内]	明治7. 8.	一紙	1通	正札の売却仕候間 御来賀請求を乞う 三名勘策他1名一岩井屋宛	
19-B-12	記 一括	卯	一紙	10通	むしろ 小豆代他受取書 西中原 岩井 屋宛 沖屋 西屋他	1括
19-B-13	覚	午. 7. 13	一紙	1通	米渡書 及御入帳願 中津屋与茂吉→西 中原	13~15 一括
19-B-14	覚	午. 7.	一紙	1通	うとん1斗5升受取書 芳助→法藏寺	
19-B-15	覚 一括	午. 7.	一紙	24通	御庄屋 岩井屋 西中原宛 江戸屋弥平 他請取書	
19-B-16	覚 一括	午. 7~8月	一紙	1通	しすみ一本 おふき他金子受取書 出島 屋公三郎 竹造→かたしま庄屋宛	巾広くくり紐こて1括 [法藏 寺分]
19-B-17	覚	未 11. 3	一紙	1通	御村5枚株4軒3枚株1軒御入用受取 書光右衛門一健蔵宛	
19-B-18	記 一括	亥~子	一紙	31通	片しま庄屋兼宛茂三郎請取書他受領書他	一括
19-B-19	覚 一括	年末詳 7~11月	一紙	5通	沖村 浜村外3ヶ村庄屋御西肴わり 他 座敷簿べり代金等 巳之介 木屋忠吉他 覚書→御庄屋	
19-B-20	覚	年末詳 12. 2	一紙	1通	御書簡1通 風呂敷3つ 通箱1つ硯蓋 1枚也 孫太郎宛 請書書 植田吉→中 原御使中	包紙入 御請取書
19-B-21	覚・記 一括	年月日未詳	一紙	47通	法藏寺借残金 振袖代金 魚代他受取 書 森田屋京太郎他→中原	一括
19-B-22	覚・記 一括	年月日未詳	一紙	37通	西中原宛置屋原右衛門置表替簿べり代金 請取書外 中原宛請取書	一括
19-B-23	覚 一括	年月日未詳	一紙	7通	きり箱1つ 氷室2箱也 金子受取書 常三郎他→御庄屋	
19-B-24	覚・記 一括	年月日未詳	一紙	8通	浅井いかけ・白かすり糸入鳴1反他受取 書 江戸屋追太郎他→岩井屋	
19-B-25	覚 一括	年月日未詳	一紙	2通	巳6月1日20匁2分 正月18日 金1両 2朱 五ツ子提綱也沢島屋宛修平請書書	
19-B-26	覚・記 一括	年月日未詳	一紙	9通	酒代他金子受取書 忠兵衛他→上	
19-B-27	覚 一括	年月日未詳	一紙	8通	板入表替2状 簿べり10枚他受取書 疊 屋原右衛門他→法藏寺他宛	
19-B-28	記	子. 3.	一紙	1通	3月13日昼より17日朝迄酉肴代御皮度代 金受取書 乙島村原田実台郎→中原健蔵	
19-B-29	覚 一括	年末詳 正 21 ~ 7. 8		4通	白麻四匹他受取書 玉島屋金助他→御庄 屋	
19-B-30	覚	年末詳 3. 5	一紙	1通	備中池田殿より紙封受取書 綱尺内→	
19-B-31	覚	年末詳 4. 9	一紙	1通	水牛印判他印判代金 受取書 宮下次郎 兵衛一健蔵	
19-B-32	記	年末詳 5. 7	一紙	1通	酒肴代他受取書 丸川屋久三郎→中原・ 猪木	

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

19-B-33	〔覚 一括〕	年末詳 1~12月	一紙	10通	11月18日3円栗2間6、5丁 同1円50 銭 栗2間5寸角3丁他林代 与八→ 西中原他請取書 見取一紙	
19-B-34	〔幽簡〕	年月日未詳	一紙	7枚		
◇◇◇19-C-1~159	〔書簡〕 ◇◇◇					
19-C-1	〔中原健藏宛黒崎吉田兼平書簡〕	年末詳 1. 4	一紙		改曆御度目出度奉存候 四年御侍も其儘 木捨等之義も当月早々に可致義候得 共地券調其外用向手抜不申也	1・2 一括
19-C-2	〔中原健藏宛黒崎吉田兼平書簡〕	酉 1. 7	一紙	1通	然る金子之儀頼上候処 無御捨置早速 御都合被成下候由 時節から大に御厄介 忝仕合安心仕候也	
19-C-3	〔中原健藏宛太田準平次書簡〕	年末詳 1. 20	一紙	2通	扱又過日はたきの殿こも御安く御平産被 遊候由 殊に母子様共御大丈夫にて目出 度御日立大慶奉存候也	封紙入 預り申金之事正文 同封
19-C-4	〔健藏宛片しま 又之丞書簡〕	年末詳 正 21	一紙	1通	明廿二日御立会も被成候様 一寸御取 御相談可被成候 先方とも彼是延相成 候而 切願之差支に相成候趣御座候間也	
19-C-5	〔中原健藏宛大藤合一書簡〕	年末詳 2. 10	一紙	1通	牛込被申処 平生之御旅宿ヨリ 遠方之 由一御座候間 強而直御届之儀頼上候事 も恐入候次第一御座候也	
19-C-6	〔中原健藏宛佐野周研書簡〕	年末詳 2. 20	一紙	1通	御扇子料并に松魚一折の礼状	封紙入
19-C-7	〔中原健藏宛玉島惣代所連中〕	年末詳 2. 23	一紙	1通	御旅宿之義万端御慮御苦勞に奉存候 双方入用書方之義外	
19-C-8	〔中原健藏宛小野延吉書簡〕	年末詳 2. 28	一紙	1通	百蔵も十九日大津立立同晩乗船廿日朝大 阪へ着 直捷立立廿三日夕帰申候也江戸 地獄敷可朔日出火の後七日芝中門より 出火 異人征伐走党王子に兵狼用定而虚 説也	8・9同封紙入
19-C-9	〔中原健藏宛徳村吉田惣五郎書簡〕	年末詳 3. 7	一紙	1通	御留守中始御一類様方御別條無御座御安 心被成候 江戸御着 嘸先年と違異人共 歩行可角大變の事多く 最早此書状御地 へ着致し候乞に御奉存所様へ御呼出し も有之哉に奉存候也	封紙入
19-C-10	〔中原健藏宛兵村屋富太郎〕	年末詳 2. 27	一紙	1通	過日は御来車被成下候得者 何之風青も 無御座残念奉存候 今日に御断傍参殿可 仕之積之処アヤク雪筈も難斗也	封紙入
19-C-11	〔中原健藏宛屋富太郎書簡〕	年末詳 3. 2	一紙	1通	明三日御礼之儀取少汰無之候間 先つ 定列之通御出頭有之度奉存候已上	
19-C-12	〔中原健藏宛染次書簡〕	年末詳 3. 5	一紙	1通	御頼申上候出府之義に付 昨日申置候処 御許客被下候段 被叩聞承知仕候也	
19-C-13	〔中原健藏宛水江武十郎書簡〕	年末詳 3. 8	一紙	1通	当村高請銀之義に付	包紙入 〔中原健藏水江武 十郎〕
19-C-14	〔中原健藏宛加藤お三書簡〕	年末詳 花 (旧3) . 11	一紙	1通	近所等でもいっこふ計不申口上の養子に おまへのおせねはならんと申てすくに しん [] 引つもり故也	
19-C-15	〔中原健藏宛吉田兼平書簡〕	年末詳 3. 15	一紙	1通	下拙掛り村々江今日相達 右に付ては戸 籍周方 送籍計之義其外共近日集合可 致責申置候也	
19-C-16・17	〔中原健藏宛星島啓三郎書簡〕	年末詳 3. 16	一紙	2通	七日に金山鯛御患被下千万不拜受仕候	包紙入 〔中原健藏星島啓三〕

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

19-C-18	〔中原健蔵宛中塚吉重郎書簡〕	年末詳 3. 23	一紙	1通	他 先達而は金子御配意被成下添奉存候 平右衛門へ預金致し一件掛合の事也	郎 16・17 一括 包紙入「片島中原健蔵謙勇崎 中塚吉重郎」 封紙入
19-C-19	〔中原健蔵宛植田系太郎〕	年末詳 3. 27	一紙	1通	矢掛郡松方は当県へ引請候御談示有之 候哉岡田県分式百目償候 新県令儀は刀 根ハ流未之御普請多年御苦心有之候由こ て当刃河之莫翁候事様へ御尋也	封紙入
19-C-20	〔中原健蔵宛三島舒太郎書簡〕	年末詳 3. 27	一紙	1通	御樹定方ニ御尋府無之言敷御寺ニ相成候 由 仰分長引御困与奉存候也西之口（浦 力）水門下ヶ之義外	
19-C-21	〔中原健蔵宛三宅染次書簡〕	年末詳 3. 28	一紙	1通	一昨日は其辨御検査御苦勞千万奉存候 目論見書付差出候間御落手可然也	封紙入り
19-C-22	〔中原健蔵宛内田鹿太郎書簡〕	年末詳 4. 2	一紙	1通	先日御談申上置候田地売去の件は扱て 問合せ返事待ち也	
19-C-23	〔中原健蔵宛藤井義右衛門・同正之丞書簡〕	年末詳 4. 8	一紙	1通	扱芝居興行近日之内仕候間御案内申上候 皆御光参可被下候也	
19-C-24	〔中原健蔵・同貞四郎宛吉田治郎・同兼平書簡〕	年末詳 4. 8	一紙	1通	治郎尊敬辱謝目致候 為御敷美事之鯛老頭 御患被下御厚情忝仕合幾人敷受納仕申候 也	
19-C-25	〔中原健蔵宛大江村三宅大三郎書簡〕	年末詳 4. 9 (4ツ時)	一紙	1通	深津県より之廻状御送被下拜見承知仕候 余り延着の事故 甚恐入為申候 深津県 江ノ御村より延弓之御断可被下義と奉存 候也	
19-C-26	〔中原健蔵宛宝島寺書簡〕 口代	壬 4. 9	一紙	1通	御示談申上置候通り寺の分丈も金四兩程 御取替費度御頼申候也	
19-C-27	〔中原健蔵宛高見新書簡〕	年末詳 4. 14	一紙	1通	戸籍簿取返上仕候間御落手可被成下候 当組合は小生写之分取回し候間也	
19-C-28	〔中原健蔵宛守屋勝太郎書簡〕	年末詳 4. 15	一紙	1通	植田より書状到来いたし候ご付、趣委細 承知仕候 倉敷へ罷出可申答之処、此方 に無余義事有之段也	
19-C-29	〔中原健蔵宛植田系太郎書簡〕	年末詳 4. 17	一紙	1通	連島渡金子事件、御教示之趣具承知仕候 則金七拾兩差出置候間可然御取替奉願上 候也	封紙入り
19-C-30	〔中原健蔵宛植田武右衛門書簡〕	年末詳 卯 念6 (26日)	一紙	1通	過日は度々御入来、殊ご種々御配意痛入 奉存候也	封紙入
19-C-31	〔中原健蔵宛馬越元泉書簡〕	年末詳 4. 26	一紙	1通	御頼申上候西宮朱義方一条御取替御配意 可被下候 追々手元而相家慶貴ご而一株 当分貸米仕度奉存候也	酒造り米之覚2紙 及題忠孝 の歌詩1紙共一括 封紙入
19-C-32	〔中原健蔵宛有元権三郎書簡〕	年末詳 5. 2	一紙	1通	昨年御頼申上候ご付、此間御尋申上候迄折 節倉敷へ御上勤御留守中にて引取申候也	封紙入
19-C-33	〔中原健蔵宛守屋勝太郎書簡〕	年末詳 5. 23	一紙	1通	御紙面之趣委細承知仕候且又 御取替納 入愛助様去ル廿一日御尋届被遊候仕被印 越 承知仕日出度御同様一先安心仕候也	
19-C-34	〔中原健蔵宛中藤又三郎書簡〕	年末詳 5. 24	一紙	1通	一昨年来一件数々有之双方違存出来候より 一同長五郎江ノ可事も頼着不仕段申談 候義有之其項も如何敷存候得共何分大勢 の義長五郎另立候不と混雜もいたし可申 ご付也	封紙入
19-C-35	〔中原健蔵宛又三郎書簡〕	年末詳 5. 24	一紙	1通	御廻文御座候高又引帳 御取替帳差出旨	封紙入

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

19-C-36	〔中原健蔵宛西三右衛門書簡〕	年末詳 5. 27	一紙	2枚	被印付の義で付き 先づ代人にて右帳面下書差出し申候間也 先達より今朝参上可致儀御約定申置候 処我差支一件出来仕他大坂表親類有之 此方より金子取引式百兩計之義にて昨夕 能合にて参り私共親類の事故証人にて相成 候也	封紙入
19-C-37	〔中原健蔵宛西之浦村有元長吉・三宅紋五郎書簡〕	年末詳 5. 28	一紙	1通	過日御廻章御座候取調之義引紙之通書上 候間蔵口御取付奉頼上候	
19-C-38	〔健蔵宛四十瀬村精一書簡〕	年末詳 6. 晦	一紙	2通	殊夜中不慮御長座御馳走被下添奉存 候今日御取可被下と奉察上候也	
19-C-39	〔中原健蔵宛山崎静太他4名の書簡〕	年末詳 7. 9	一紙	2通	貴君代人の趣を以浅書印也3名罷越被是 及膝御突こ付 御自身御出仕談示等御座 候可申承旨 昨日も掛合におよひ候也 他	包紙入「中原健蔵 新本山崎 静太・山本易行」
19-C-40	〔中原健蔵宛三宅收五郎書簡〕	年末詳 7. 10	一紙	1通	暑中御見舞之義可申上筈之処心外御無音 に罷過申候 龜末之至り御座候得共す き老尾暑中御見舞ご呈上仕候也	封紙入り
19-C-41	〔中原健蔵宛屋葺留太郎書簡〕	年末詳 7. 10	一紙	1通	御因被書類差上申候間御組合村々調印御 差可被下也	封紙入り
19-C-42	〔中原健蔵宛中藤氏治郎書簡〕	年末詳 7. 10	一紙	1通	当村一件相段不居り合之処御上よりも御 理解有之其上貴所様方より御理解再被 為成下居り合に相成候也	
19-C-43	〔中原健蔵宛延太郎書簡〕	年末詳 7. 11	一紙	1通	先日山行御掛金御指或候処 □□（ 美功）出立之跡に相成欠更へ廻し御届 申候也	封紙入り
19-C-44	舌代〔玉島より庄屋健蔵より片島西庄屋宛〕	年末詳 7. 12	一紙	1通	ふんこの式つ合之中に有之候間入用書類 は去レ巳年乙島林流作水行故障也 玉島 より庄屋健蔵→片島西庄屋	
19-C-45	〔中原健蔵宛早島村掾助書簡〕	年末詳 7. 12	一紙	1通	大川堤御普請請の義 山吹御共の儀を 以 御敷申上候也 厚御配意を以至当に 御取付被成下難有仕合奉存候也	包紙入「中原健蔵兼 永助」
19-C-46	〔中原健蔵宛小野虎一書簡〕	年末詳 8. 9	一紙	1通	御厄介に相成申候一件 昨朝公江屋罷出 相尋申候処反答有之金子難掛調無地所 引渡可申旨申出也	封紙入り
19-C-47	〔中原健蔵宛西河内川延太郎書簡〕	年末詳 8. 12	一紙	1通	御村武一郎殿より西浦渡刀へ相掛候一件 支酒役人へ御懸符に模範にて其刀御指支 に付無慮武一郎殿より渡刀へ文証留足其外 無之也	封紙入り
19-C-48	〔中原健蔵宛植田武右衛門書簡〕	年末詳 8. 13	一紙	1通	御大直筋筋よ候こ付下代之者差出申候間 御受取可被下候也	48~50 一括包紙入「中 原健蔵兼 植田武右衛門」
19-C-49	〔中原健蔵宛健介書簡〕	年末詳 9. 27	一紙	1通	植田氏へ御約定之金子今日六拾兩御差向 被遊遣ご奉頂候也 受取覚	
19-C-50	〔中原健蔵宛健介書簡〕	年末詳 11. 24	一紙	1通	夜宿内々御出被遊候植田氏借入金之義 今朝申入候處 何卒比處より立用致し来春 迄御返也	包紙入「中原健蔵兼健介」
19-C-51	〔中原健蔵宛植田系太郎〕	年末詳 9. 8	一紙	1通	御物儀有奉呈謝候 万古陶老々祖父已 来愛器置在候品ご付呈上仕候也	封紙入り
19-C-52	〔健蔵宛又之丞書簡〕	年末詳 10. 7	一紙	1通	只今中田より福田新開へ惣代罷出候兼申 来候右一条直田にて内々承り候義御座候	52・53 一括

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

19-C-53	〔五左衛門・又之丞・舒太郎・健藏回付口〕	年末詳 10. 7	一紙	1通	に付他 今般田沖新開之義月八日殿御出張被遊 川筋右堤御丁張之上備前の方へ御引渡ご成也	
19-C-54	〔中原健藏宛守屋兼太書簡〕	年末詳 10. 11	一紙	1通	結構之袴地吉又御投与 幾久敷拜受中原三宅・吉田・中塚宛守屋礼状	
19-C-55	〔中原健藏宛龍大夫書簡〕	年末詳 11. 吉	一紙	1通	来レ巳年二十一年目御遷宮ご成り候こ付日列之如く御寄付御頼申上度也	封紙入
19-C-56	〔中原健藏司貞四郎宛大江三宅大少郎書簡〕	年末詳 11. 23	一紙	1通	西大島より別紙の通申越吏之者よりも承候処実々無物取と奉存候 何卒御心配を以望之通申候事は直可申事と奉存候也	56・57同封紙入
19-C-57	〔三宅大少郎宛新善平書簡〕	年末詳 11. 23	一紙	1通	私存酒造仕入最中金子入用多御座候先達而無余義次第ご付 外方工臨取替罷在候 近頃申上兼候得共何卒来乞金式百兩斗御厚配を以御仕向之程 他	
19-C-58	〔中原健藏宛龜島新田和左衛門書簡〕	年末詳 11. 28	一紙	1通	上郷御地之義ご付去暮御年貢御切手納方に不并申之上金七拾兩去十二月取替置候処当正月に式拾兩 請取申候残り金五十兩の元利并式拾兩の当正月迄の利銀共御配意を仕他	
19-C-59	〔中原健藏宛大江村三宅大少郎書簡〕	卯 11. 29	一紙	1通	兼而御取次被下候金子式朱元利別紙之通差上申候 御受取可被下候也算用書等	
19-C-60	〔中原健藏宛勇崎中塚台左衛門〕	年末詳 11. 29	一紙	1通	扱先般御役介ご成候金子元利并兼而御取次被下候 式百兩持足共別紙の通為持上候間御取御受取也	
19-C-61	〔中原健藏宛吉田八左衛門書簡〕	年末詳 11. 29	一紙	1通	御頼申候金子之義御約定の通正月限御承引可下候也利足金等	
19-C-62	〔中原健藏宛植田系太郎〕	年末詳 霜 尽	一紙		老父御恩借金三百兩利分三拾兩共々則為持差出候 御検査御密屋可被下候也	封紙入
19-C-63	〔中原宅三宅染次書簡〕	年末詳 11. 17	一紙	1通	中嶋より廻金之趣ご而式百兩為持被差越候間此段御承知被下候也	63・64同封紙入
19-C-64	〔中原健藏宛三宅染次書簡〕	年末詳 臘 17	一紙		辻金目御奉存候間明日出勤仕候貴ご御座候間相度御兼仕度奉存候 中嶋も最早廻金可有之奉存也	封紙入り
19-C-65	〔中原健藏宛大村尾高久六書簡〕	年末詳 12. 1			昨年信用仕候金当年御返去阿仕等之処東新開年々雨ご付而 出銀方も有之勢以今一ヶ年之間の借用願	封紙入
19-C-66	〔中原健藏・中原貞四郎宛大江村三宅大少郎・西大島用新善平書簡〕	辰 12. 6	一紙	1通	然西大島より之申申候参候得共 逗留致せ今日差出申候也	封紙入り
19-C-67	〔中原健藏宛三藏書簡〕	年末詳 極 9	一紙	1通	金百兩中西台左衛門殿工御取書被為成下候間懇談可致旨代浅毎仕屋〇三郎殿工良村探藏へ 申候候二人共合而御時仕金百兩之義 理左衛門承知可下候也	封紙入
19-C-68	〔中原健藏宛兵屋兼右衛門書簡〕	年末詳 12. 10	一紙	1通	旧臘立替申上候金三百兩之分元利共都合三百六拾六兩御差越被下遣ご落手仕候也	封紙入り
19-C-69	〔中原健藏宛吉田八左衛門書簡〕	年末詳 12. 12	一紙	1通	然右証書御越造受取金六兩之処承知他	
19-C-70	〔健藏宛愛介書簡〕	年末詳 12. 16	一紙	1通	然貴家講金七兩落し被成居候処下拙工御譲り被成候哉御取替也	
19-C-71	〔中原健藏宛三宅染次書簡〕	年末詳 臘 16	一紙	1通	兼而御談示申上置候大原度金子之義兵之	封紙入

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

19-C-72	〔中原健藏宛小林彦四郎書簡〕	年末詳 12. 21	一紙	1通	分此節廻金、たし候趣、昨日中申来り候、付他 仕法、御申度、付先達而、蔵下罷出御内 談、御本家へ加入之義、貴家様より御談御 頼可罷下様御頼申上候心得、而罷出候、 折悪敷出違、而也	包紙入「中原健藏様 小林彦四郎」
19-C-73	〔中原健藏宛黒崎村吉田八左衛門書簡〕	子 12. 24	一紙	1通	此間小原御出張何等之義も無之御取相 成候、御申上候、久大夫梅十郎拙宅へ罷 出最早余日無之、比上如何、可取計候哉、先 般態々倉敷を罷越也	
19-C-74	〔中原健藏宛直田武次右衛門書簡〕	年末詳 臘 28	一紙	1通	中畝安左衛門の儀、付、て	包紙入「中原健藏様直田武次右衛門」
19-C-75	〔中原健藏宛守屋重左衛門書簡〕	年末詳 12. 28	一紙	1通	御本家御老人様御養生不被成御死法被成 助、義も右風、御申上候、	
19-C-76	〔中原健藏宛定屋長介書簡〕	年月日未詳	一紙	1通	御役人中様方御入国、付、万事御察奉 察上候、右之央奉、御頼も甚恐入候、義、 御座候得共他	後付なし
19-C-77	〔中原健藏宛黒崎村吉田廉平書簡〕	年月日未詳	一紙	2枚		包紙のみ
19-C-78	〔中原貞四郎宛牧丈平書簡〕	明治0. 6. 24	一紙	1通	悪水、御頼書之儀、付、御所談申度義有之 候条、明廿五日午前十時、乞、自宅江御出 頭有之度候	答中原幸平、干口（従カ）鹿兒島、 島嶼地見寄書1紙、可掛紙入
19-C-79	〔中原貞四郎宛藤原為三書簡〕	明治20. 正 17	一紙	1通	然、御申上候、御談事、付、外方より 金、御申上候、御頼、御定約申上 候、付他	封紙入り
19-C-80	〔中原貞四郎宛岡本ひなの書簡〕	年末詳 1. 19	一紙	1通	横田氏、御頼書、御申上候、一ヶ年限、月五月 故、其時書替、因、て此、其盡、付、他	封紙入り
19-C-81	〔中原貞四郎宛小野春藏書簡〕	年末詳 2. 5	一紙	1通	両施、御患、御被下、糸、幾、久、敷、御申上候、即期 拜、御頼、可申上候、他	封紙入り
19-C-82	〔中原貞四郎宛中原喜弥太郎書簡〕	年末詳 2. 5	一紙	1通	先、御頼書、并、見、取、御頼、御申上候、 本日、其筋、より、御頼、御申上候、御頼、御申上候、 違、御申上候、他	封紙入り
19-C-83	〔中原貞四郎宛藤原高見新書簡〕	年末詳 2. 15	一紙	1通	川中、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、 草、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、 御文意の趣、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、 成、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、 御頼、御申上候、御頼、御申上候、	封紙入り
19-C-84	〔中原貞四郎宛三宅大三郎書簡〕	年末詳 2. 27	一紙	1通	御文意の趣、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、 成、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、 御頼、御申上候、御頼、御申上候、	
19-C-85	〔若林寿次宛三宅染次書簡〕	年末詳 2. 28	一紙	1通	然、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、 山、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、	
19-C-86	〔中原貞四郎宛若林寿次書簡〕	年末詳 2. 28	一紙	1通	今日、十時、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、 に、御官、御入、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、 酒、津、三、宅、へ、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、 甚、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、	同封紙入り
19-C-87	〔中原貞四郎宛三宅直吉書簡〕	年末詳 3. 4	一紙	1通	甚、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、 に、御上、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、	封紙入り
19-C-88	〔中原貞四郎宛河島丈四郎書簡〕	年末詳 3. 17	一紙	1通	然、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、 調、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、	封紙入り
19-C-89	〔中原貞四郎宛河島丈四郎書簡〕	年末詳 3. 19	一紙	1通	然、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、 御頼書、御申上候、御頼、御申上候、	封紙入り
19-C-90	〔中原貞四郎宛笠岡検査場、て三宅貫一書簡〕	年末詳 3. 21	一紙	1通	医、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、	封紙入り
19-C-91	〔中原貞四郎宛高見新書簡〕	年末詳 3. 25	一紙	1通	弁、才、天、原、御頼書、御申上候、御頼、御申上候、 西、之、浦	封紙入り

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

19-C-92	〔中原貞四郎宛有願書簡〕	年末詳 4. 1	一紙	1通	よりば過日之書類夫々調印之上御手元へ差出し申候哉也	
19-C-93	〔中原貞四郎宛小野夏彦書簡〕	年末詳 4. 5	一紙	1通	岡山片岡機より恵忠会滞金書付手元へ相送り然る処紛失致甚相済不申次第也	封紙入り
19-C-94	〔中原貞四郎・中原道義宛小野夏彦書簡〕	年末詳 4. 17	一紙	1通	本日午前十時頃御來臨之由 折角之義操合在宅之筈之処 今般小學校新築御施行に付本日生徒編入試験致し居他	封紙入り
19-C-95	〔中原貞四郎宛大飼原三朗書簡〕	年末詳 5. 13	一紙	1通	御出し御座候申付早速來堂可仕之処 彼是取紛且其中に少し尋合之義も有之旁以て於今延弓仕置申候也	封紙入り
19-C-96	〔中原貞四郎宛小野夏彦書簡〕	年末詳 5. 19	一紙	1通	先般お浪土倉敷御陳辱し暴仕御司議に付恐布候 其御当方こそ貴君様義如何被心酉仕候也	封紙入り
19-C-97	〔中原貞四郎宛中原広右衛門書簡〕	年末詳 7. 26	一紙	1通	御靈祭之節愚父罷出種々御禮心候趣奉拝謝候也	封紙入り
19-C-98	〔中原貞四郎宛用掛中原喜弥太郎書簡〕	年末詳 8. 16	一紙	1通	御申度義御座候御操合之上御光來奉願上候也	封紙入り
19-C-99	〔中原貞四郎宛三谷俊造書簡〕	年末詳 8. 26	一紙	1通	千代吉より公証申出 公証取扱規改正に付代理ごひ委任状本人より可奥書答之処却て御手数と心得恐入候得共役場へ実印持参也	封紙入り
19-C-100	〔中原貞四郎宛岡笑翁書簡〕	年末詳 11. 1	一紙	1通	受取書 実御兼念之通り流病に構候夫故御無音仕候也	封紙入り
19-C-101	〔中原貞四郎宛耕藏書簡〕	年末詳 11. 4	一紙	1通	隣陣島メグミヤと申に娘御座候趣過日内々貞太郎より申越候血伝人柄当人の出来承旨も御座候也	封紙入り
19-C-102	〔中原貞四郎宛藤原金三書簡〕	年末詳 11. 4	一紙	1通	玉拜拜荒御申越之儀此節愚弟借金に付他	封紙入り
19-C-103	〔中原貞四郎宛忍岐穰威兄書簡〕	年末詳 11. 14	一紙	1通	佐々木喜四郎手数料3円此状着次第岡山の病完を願更にて 他	封紙入り
19-C-104	〔中原貞四郎宛尾高久六書簡〕	年末詳 12. 9	一紙	1通	去月十五日より幣外申舉に御座候間御惣客様御入來也	封紙入り
19-C-105	〔貞四郎宛健藏書簡〕	年月未詳 24	一紙	1通	過日は金子拜誓正文差出候也 御大人様倉敷へ御出勤之由 八日九日頃被参候也 被御越承取仕候也	封紙入り
19-C-106	〔中原貞四郎宛中原健藏書簡〕	年月未詳	一紙	1通	干賀御入用中津屋にて買取当方有之候分壹々日程上船いたし新開春時御取寄可被成候	
19-C-107	〔乙島村・玉島村他10ヶ村五福戸長宛西之浦福戸長安本書簡〕	明治0. 2. 20	一紙	1通	然らば去る十五日御認め十六日浅口郡陣々御達し相成候義致し いたし今般生屋年寄役右御取寄相成候旨也	
19-C-108	〔中原宛三宅光次書簡〕	年末詳 1. 21	一紙	1通	高梁「筋測量并林界等取調の件」にて 他	
19-C-109	〔西中原宛道義書簡〕	年末詳 1. 23	一紙	1通	今日、孫吉藪之芹 沢山御送被下添奉存候也	
19-C-110	〔中原宛龍輔書簡〕	年末詳 旧正 25	一紙	1通	中原民助殿取寄方委細申候也	
19-C-111	〔中原宛貞四郎書簡〕	年末詳 正 25	一紙	1通	昨年来講燈古会并役任度旨御取寄可及候也	
					乙島守屋申候は先御上之御少御慈悲之命を申付候と之事故 強願に相成候而不都合に有之哉も兼備候也	

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

19-C-112	〔中原宛宛吉田正明書簡〕	年末詳	1. 28	一紙	1通	事務所用印早速成調被成難有奉願上候 則 代而本人へ相渡置候間也	
19-C-113	〔中原宛岡般次郎書簡〕	年末詳	2. 1	一紙	1通	戸籍總計并職分表自他寄留表斗高異動表 夫々取調書上仕度奉存候間也	
19-C-114	〔中原宛寒生芝石書簡〕	年末詳	2. 3	一紙	1通	借申上兼候得とも目下老日八十錢一拜 借 成成調候也	
19-C-115	〔中原徳藏宛て若井五右衛門書状〕	年末詳	2. 26	一紙	1通	帰国の節申出公關参望ご御座候間 別 に四、五可借願也	包紙入 証文入
19-C-116	〔若井屋宛本家書簡〕	年末詳	2. 27	一紙	1通	貴家江大江より之御文談拜見致候 然 は再心之御談判且利分之義を夫々拜承致候 也	
19-C-117	〔書簡〕	年末詳	2. 28	一紙	1通	山田方谷翁大病と承り小坂部迄見舞 旁罷 越更ご付出入五日斗之御暇被下度也	宛先差出庄不明
19-C-118	〔中原御白父宛中原道義書簡〕	年末詳	2. 29	一紙	1通	石橋川に於て四五捨も釣揚其内少なるは 一尾も無之稀ご大なるのみ右に依て本日 御相談被為在候得 先石橋より順を踏み 水門迄降り 他	封紙入
19-C-119	〔河島丈四郎・三宅染次・若林寿次・岡袋台宛中原貞四郎書簡〕	年末詳	3. 2	一紙	1通	弁才天京境取調事件 小生受持御勤士 候 昨日晩迄ご別紙返面之通取遊 且 大谷川筋五間竹相開キ方約定仕他	貼付有 封紙入 同章
19-C-120	〔中原宛横島村八百屋友吉書簡〕	年末詳	3. 5	一紙	1通	吉三親并二信工談等合存不申夫ごて右 答而已先言二即申は先達而吉屋江実意内 談之儀致し度ご同室江罷仕他	封紙入り
19-C-121	〔西中原宛道義書簡〕	年末詳	3. 8	一紙	1通	古道具売買仕候間御不用之品有之候得 ば 御出品給り度也	封紙入り
19-C-122	〔岡本左平次・中原左次郎宛中原健藏書簡〕	年末詳	3. 10	一紙	1通	然も当月六日撫 藤四郎へ書状差出十八 九日之頃当着之様察入 尚又其之節の下 書相遣申 何卒一件之義可然様御意奉 願上 他	
19-C-123	〔中原御父兄宛貞四郎書簡〕	年末詳	3. 15	一紙	1通	別紙の通吉田氏より申越候黒崎吏請路の 事故御届申上候	
19-C-124	〔中原宛河島丈四郎書簡〕	年末詳	3. 19	一紙	1通	今日御事向ご相成候書與林区長捺印申請 候間事上申候 此上可然御所迄御依頼申 上候也	
19-C-125	〔御西河宛健藏書簡〕	年末詳	3. 29	一紙	1通	天城義一郎方ご種々御心配御和解等も 被下此段御候毒ご奉存候也本家白母死去 の案大等	
19-C-126	〔中原左次郎・岡本左平次宛中原健藏書簡〕	年末詳	3. 29	一紙	1通	小子愚癡安に申上候 一、船尾村より譲 受之証文之義 諸青々取調候得共最早無御 座成申候事也	
19-C-127	〔左平次・佐次郎宛健藏書簡〕	年末詳	4. 15	一紙	1通	然も上下船尾江工掛りの砌返答書并御 理解之通承伏致候得 当掛所江相包 り候ものご論付方一同水行差置候も是 保方不宣様御意罷在也	
19-C-128	〔岡本左平次・中原左次郎宛中原健藏書簡〕	年末詳	4. 15	一紙	1通	然も一件之義種々御心配之義申斗定而御 心痛と他御差越候書状 3月4日老番状 着3月26日式番状着4月8日三番状着他 夫々御差出し状也着致候哉ご奉存候	
19-C-129	〔定屋七介宛健藏書簡〕	年末詳	5. 3	一紙	1通	献上老包 御間屋旦那様方公浦様共八包 外に御用人老包他献上其他も旦那様方へ	

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

19-C-130	〔左次郎宛健蔵書簡〕	年末詳 5. 10	一紙	1通	差出し左之通心覚相記候間よろしく御差出し方一入奉頼上候也 然ば先月始句頃より御持病差起り御難共の由承り右に付差紙替人之義被り越委細承知也	
19-C-131	〔左平次・佐次郎宛健蔵書簡〕	年末詳 5. 10	一紙	1通	何分一件之義は先般申遣候通御取付候敷又お地代金へ引掛り古証文に不拘年重地面之場所は又々地代金を受立也	
19-C-132	〔中原宛左平次書簡〕	年末詳 5. 12	一紙	1通	道路之義御向申上候処玉島□□（枝木カ）氏宅江御集會小生も可罷出旨被り聞承知上候也	
19-C-133	〔中原健蔵宛笠岡自中原方之丞書簡〕	年末詳 6. 10	一紙	1通	笠岡着備前屋へ一泊 明朝は福山へ参る心組めで白父義狂氣と申ととも只今の処にては平日の通りに御咄とし（ママ）かれとも明日の処 漢條 御座候間也	封紙入
19-C-134	〔屋葺富太郎・和気小十郎他3名宛中原健蔵書簡〕	年末詳 6. 16	一紙	1通	御約定の通去る晦日中宛迄仕難御苦勞之至りに奉存候 其節御申越米直段下げの件 米拾石に31両 買主矢上村の村田屋辰次郎と申候也	大三郎書簡也4紙一括
19-C-135	〔西中原宛道義書簡〕	年末詳 6. 26	一紙	1通	拝啓 御用談申上度件御座候間 御用暇に被為在候得者ここに光榮被置度奉頼上候也	封紙入
19-C-136	〔中原宛公井書簡〕	年末詳 6. 27	一紙	1通	且又長谷川様よりも領々出役へ御掛合に相成申候右に付川西・川内共明朝書付指出早々引取明日中にて倉敷へ罷出可申也	
19-C-137	〔丸川延太郎宛中原健蔵書簡〕	年末詳 8. 2	一紙	1通	今日も西京和左衛門殿江掛合に遣し候処正右衛門風邪申立罷出不申 一両日相待呉候義反答致越候也	
19-C-138	〔中原宛西町味村丸川延太郎書簡〕	年末詳 8. 22	一紙	1通	戸籍帳・人員惣計・職分表・生死・送籍帳の差出書	封紙入
19-C-139	〔中原宛三宅書簡〕	年末詳 9. 18	一紙	1通	議定書十五日并に昨日相廻し無帶御取揃相齊御同慶奉存候也	
19-C-140	〔西中原宛謙次郎書簡〕	年末詳 9. 19	一紙	1通	御書面之趣致仕候 然ば本日午後四時頃参館	
19-C-141	〔中原半六宛中原□□書簡〕	年末詳 9. 26	一紙	1通	目下先方へ渡すべき利子は当地にて相運ひ申候畧 瑞周童の見込に御座候也	封紙入り
19-C-142	〔中原宛吉田書簡〕	年末詳 9. 27	一紙	1通	金子何分こも当卅日御借用都合申来候十一月切御返齊其上は又々御談可申上也	
19-C-143	〔西中原宛方之丞書簡〕	年末詳 9. 28	一紙	1通	偕て本日三時茶談会相催度奉存候間一寸御来村被遊御待申上候	封紙入
19-C-144	〔西中原宛道義書簡〕	年末詳 11. 7	一紙	1通	御密書申上度件有之候間御操合之上一寸御光来御願	封紙入
19-C-145	〔中原宛常三書簡〕	年末詳 11. 18	一紙	1通	陳 瑞開壬申年算今十八日より四十瀬善福寺おいて取掛候に付也	
19-C-146	〔中原宛兄島書簡〕	年末詳 11. 25	一紙	1通	四ヶ木丹 請借入金之義 北面新田入作掛一件也	
19-C-147	〔中原御父子宛三宅大三郎書簡〕	年末詳 12. 3	一紙	1通	先日御頼申置候金子何日に御廻し可被下哉御都合向先方へ申置度奉存候	
19-C-148	〔健蔵宛吉田八左衛門書簡〕	年末詳 12. 24	一紙	1通	御来納入用先銀先般御正之通外村々御取集之分此人に被下度也	

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

19-C-149	〔中原おそん宛母より書簡〕	年月日未詳	一紙	1通	たんすのいばんう江のひきたしにしろ りんすきものきぬしろしりしたんきぬ他	封紙入り	
19-C-150	〔中原宛みやげ書簡〕	年月未詳 14	一紙	1通	唯今昼飯申上舞直に御共致候御出掛け 詩所江〇度下申奉願上候		
19-C-151	〔書簡〕	年月日未詳	一紙	1通	かきそへ申上候兄三がもふすひはも（ ママ）おひやの長たんすのひきたし（マ マ）か、又まむしよのひきたしか、お くの長たんすのひきたしかみつひたし のうちとおもみおりのよふすを父上様 へ御云へ他	宛人・差出人不明	
19-C-152	〔書簡〕	年月日未詳	一紙	1通	勤願一条御見合御伏奉存候 委細之義は 跡より可申上候 尤定猫尾帯毛罷在候趣 承候 他	宛先・差出人不明	
19-C-153	〔中原みね宛母書簡〕	年月日未詳	一紙	1通	下津のはまにやともふすものよりなら やくそくおたし居なみかの御よふすは私 事二日三日の内こはせひせひかへりまし （ママ）父上様へ此のよふすおまい三よ り御云へ被下也		
19-C-154	〔中原たきの宛大田〕	年月日未詳	一紙	1通	拝家にもたんたんのおめでさたさそさ そね、そかし御座候 御座候ならおよろこ ひ申上へく申上候也	封紙入	
19-C-155	〔伏見より山崎通西之富迄宿問屋年寄中宛 大竹左馬太郎内中原健蔵 書簡〕	年月日未詳	一紙	1通	明日朝ヒツ時伏見出立罷越山崎通越候 条也	155~158 一括	
19-C-156	〔書簡〕	年月日未詳	一紙	1通	西之甫行其後又親用 留之口勤願筋にて 両度も罷越し御道筋工修築計長より申 事也	途中切れ 末尾なし	
19-C-157	〔辰五郎宅誠運書簡〕	年月日未詳	一紙	1通	片島村にて大厚恩に相成候 庄屋兼工戸へ 御出之処私恩かへしも出来不申右に付芝 増上寺拜見仕度 被申候付此度書状差 上候間右之段御承知にて他	包紙入 〔神去方御用遠山良 運兼成重〕	
19-C-158	〔高草場平宛中原愛助・中原和兵衛外1名書簡〕	年未詳 3. 念（20日）	一紙	1通	先日は吉辰御啓し首尾能計開千秋栄出度 奉賀候也		
19-C-159	〔書簡〕	年月日未詳	一紙	1袋		13枚入 〔書簡・白紙・封紙〕	
◆◆◆20-1~7 〔宗教〕◆◆◆							
20-1	〔摩訶般若波羅密多心經〕	文化4. 8.	縦	1冊	摩訶般若波羅密多心經の解釈		
20-2	〔御届書〕	明治3. 8.	一紙	1通	片島村小産申 荒神宮但身体愛染明王、 別当法藏寺也 右村庄屋見習中原貞四郎 庄屋中原俊助、中原健蔵一倉敷県御役所 玉島村郷社羽黒神社1ヶ所 属社岩井稲 荷神社惠美真神社他4ヶ所、未社天神社 外13ヶ所也可賀崎村・爪崎村・上木村也		
20-3	〔神世系細調帳写 浅口郡〕	明治7. 1.	縦	1冊	大社教 誓約義務年金納書、信徒中原半 六一、大社教義務年金納書掛長小野夏彦・理 事中原貞四郎		
20-4	証	明治30. 12. 30	一紙	1通			
20-5	〔薬師如来長日護摩壇都願成就祈儀御札〕 日照山国分寺	年月日未詳	一紙	1枚			
20-6	三種悉地法	年月日未詳	縦	1綴	三種悉地破地論 業障出三界秘密院羅尼 法 卷		
20-7	〔經本〕	年月日未詳	縦	1綴	大唐青龍寺東塔院一切經藏本写也		

◆◆◆21-1 習俗行楽 ◆◆◆

21-1 七夕 年月日未詳 一紙 1枚 たなひたの年こたひさふはあふかほ外
二星公奉献上中原象二郎

◆◆◆22-1~86 学芸因縁 ◆◆◆

22-1 正字指掌 安永 8. 9 縦 1綴 道ノ理ナリ、理ヲ明ラムルヲ致知トイヒ
順ニテ行フヲカ行トイフ、左レノ致知シ
カ行スルヨリ外ニ、学ノ方ハナキ事ナリ
他

22-2 経海録卷第三、文化七庚午歳春三月於弄環舎写之 中原肅徳 文化7. 縦 1冊 官職 凡天家国家ヲ治レニ八百官ノ官職
定置事ヲ先トス他

22-3 御手本 文政7. 10. 縦 1冊 書道御手本

22-4 中原行藏藏書改録 文政9. 6. 2 横長 1綴 李太白詩式合冊 山谷詩集十一冊他

22-5 御手本 文政10. ~天保6. 縦 1冊 兼而より示し合せし日の本六十餘州他

22-6 明治二己巳略曆 明治2. 一紙 1枚

22-7 習字教本 明治7. 2. 縦 1冊 印刷所 育英書房印刷部 発売元育英書
房也

22-8 〔山陽南郷恩賞文芸和歌〕 明治9. 横半 1綴 秀逸 新玉の年たつ今朝は朝日朝日うら
うら春の色見ゆ他

22-9 燈一筆記 算術騰写 明治1. 横半 1冊 分数 第一課分數命位他

22-10 〔蕨寺稿〕 年月日未詳 縦 1綴 龜南冥・林秀西也

22-11 〔蕨寺稿〕 年月日未詳 一紙 1枚 即事 題背直美人図 題売菜翁也

22-12 〔蕨寺稿〕 年月日未詳 横半 1綴 西山正 二首 金藏寺・農夫詩也

22-13 〔蕨寺稿〕 年月日未詳 縦 1冊 西山先生 西山慎 西山謹也

22-14 〔蕨寺稿〕 年月日未詳 縦 1綴 西山先生 西山復軒 西山正也

22-15 〔蕨寺稿〕 年月日未詳 縦 1綴 丁丑元旦 送友人之花戸 春夜也

22-16 〔蕨寺稿〕 年月日未詳 縦 1綴 贈柳土商序 題春意首也

22-17 〔蕨寺稿〕 年月日未詳 縦 1綴 嘲秦里山酒 四月十九日音南谷龍公重遊
玉川川絶句也

22-18 〔蕨寺稿〕 年月日未詳 縦 1綴 霍新田眺望 早春即事也

22-19 〔蕨寺稿〕 年月日未詳 一紙 4枚 節婦習雁図 節婦寄思千水山図也

22-20 〔蕨寺稿〕 年月日未詳 一紙 1枚 秋晩書懷 訪川西都隠居也

22-21 〔蕨寺稿〕 年月日未詳 縦 1綴 四月一日西游登舟西浦 鞞事也

22-22 〔蕨寺稿〕 年月日未詳 縦 1綴 賀松翁青齊丸川先生帰田也

22-23 〔蕨寺稿〕 年月日未詳 一紙 1枚 霍新田眺望 早春即事也

22-24 漢文拔書 年月日未詳 縦 1綴 襄陽道譜復泉蔵足下也

22-25 〔蕨寺稿〕 年月日未詳 縦 1綴 丁丑元旦 早春詩 送人之遠遊

22-26 〔漢文拔書〕 年月日未詳 一紙 38枚

22-27 〔漢籍拔書〕 年月日未詳 縦 1綴 甲申元旦遊瑛 正月十日帰翁工木山也

22-28 〔漢籍拔書〕 年月日未詳 縦 1綴 嗟哉ノ什伽像 相伝是刻ニ赤檀為之庚申
之春也

22-29 〔蕨寺折書〕 年月日未詳 一紙 2枚

22-30 〔詩集〕 年月日未詳 縦 1冊 甲子元旦二首・売花・勅使名刺也

22-31 詩集 庸徳 年月日未詳 縦 1冊 少年行・長女路・将帰省題齊齋也

22-32 〔漢文稿〕 年月日未詳 縦 1綴 本欲相其耶非為酬国恩也

22-33 古歌集 年月日未詳 縦 1冊 夏之部・残鶯・新樹・卯花也

22-34 詩草稿 年月日未詳 横半 1冊 冬日田園雜興五首也

22-35 〔莒浦・夏雲・夕顔他宛歌〕 年月日未詳 一紙 1枚

22-36 〔覚書〕 年月日未詳 一紙 1枚 頼朝正治元年正月十三日薨御歳五拾四才
也 寛政九年迄五百九十九才二成也

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

22-37	花月吟二十首寄平安故人傲書白剋本	年月日未詳	縦	1冊	其一、一春花月動相口花少幾時見月栖也	
22-38	螢雪齋卷上	年月日未詳	縦	1綴	宋子俞子、致字ノ説、忍字ノ説也	
22-39	懊齋曲三十首	年月日未詳	縦	1冊	三月三日鳥（ママ）金江錦貝珊へ両神風 書舫口清朝朝未 応笑塩酒在墓中他	
22-40	敬今	年月日未詳	縦	1冊	人惟肖天地、亦具天地性、性無物不存 性惟一敬 他	
22-41	二洲先生文稿	年月日未詳	縦	1冊	無音無臭説・天説二首・本然説也	
22-42	備中西山正子雅 文稿	年月日未詳	縦	1綴	戊子之春、余妻分娩、坐草日久、加以他 恙 他	
22-43	莊子諸君友萃	年月日未詳	縦	1冊	読莊子七則・莊子一書ノ以テ明レ道也他	
22-44	擬漢史	年月日未詳	縦	1綴	猿島復讐・付録	
22-45	見苦方知善終亡後閑	年月日未詳	横半	1冊	天地部・宮室部・時令部・草木部也	
22-46	十誦律二云有可釋者也縦六十五由旬	年月日未詳	縦	1綴	審字、智度論二云有人一切時二見テ有レ フ異事也	
22-47	覚書	年月日未詳	縦	1綴	桑・田植ニ手伝を頼ヒ文 小傳証書、皮 膚を清潔トすベシ他	
22-48	須弥区説	年月日未詳	縦	1綴	長河舎経・起世経等・増一阿舎俱智命須 弥山他	
22-49	万国区説序	年月日未詳	縦	1冊	天地之大意 釈氏世界中辺之論 五大洲 西洋人之前壘也諸語也	
22-50	万国一覽区説 坤之卷 備中倉鋪古屋野意春元隣著	年月日未詳	縦	1冊	占城・真臘・裸人国・太泥・六甲・三弘 齊也	
22-51	清客筆語 中原肅徳写	年月日未詳	縦	1冊	志村月翁問 陳世徳答、寛政八年丙辰八 月十七日客館初会、不致姓原氏志村松弘 強字中行弥篤胡号石溪村州山台府人他	
22-52	烏帽子折 中原周輔	文政11.	縦	1冊	是三条の真台、信高にて候、我此程か ずの宝を集め、弟にて候真次を伴ひ只今 東へ下り候 他	
22-53	鑑草卷之四	年月日未詳	縦	1冊	理りをよくわきまへて教をいはずとこ を知らず 貴も賤も智あるも愚なるも生と し生る人、その子を愛せざるはよし、子 を愛する時、おならずその子に宝を与へ んことをおめはさるはよし 他	前ページなし
22-54	鑑草卷之五 慈殘報	年月日未詳	縦	1冊	慈れつくしみとよむ 我子と一味に継 子を愛しそだつる事なり 残まそこなふ とよむ ままこをにくみつれなくあてが ふことなり他	
22-55	夏・殷・周三代田法愚案 附り世々書籍抜書愚案	年月日未詳	縦	1冊	唐土之田制法九ヶ一・什カ一・什一分之 一・是皆同ト有リ之 勝文公上篇也	
22-56	松島記 平洲紀徳氏	年月日未詳	縦	1綴	松島紀行文	
22-57	東遊日記 文化歳次戊寅	年月日未詳	縦	1冊	凡文字前後署姓名者 上無所書即已 有 所書必書郷里也	中原肅徳写
22-58	遊芳山記 大坂 中井積善著	年月日未詳	縦	1綴	邦俗謂表功羅為娑 浴習之訛夷每業是已 他	
22-59	説山陽山水衝六如上人畑世吉西遊	年月日未詳	縦	1綴	赤馬至浪速一千三百里 四川南屏列海為 一帶水也	
22-60	大和巡里 都めぐり大日本区書 中原於ひで	年月日未詳	縦	1冊	今朝よりは四方の峯しき長閑に山の木こ とに轉る百千鳥… 先春日の社若宮奥福 寺東大寺物盛新八幡袁尺の池也	
22-61	女身持鏡	年月日未詳	縦	1冊	美目形は生れ付て善悪をなすべき他笑	

22-62	江戸往来 中原おひて	年月日未詳	縦	1冊	事有とて茂大笑すへからず口の聞きたるは見苦しく恐ろしく見ゆるもの也 笑事あらば口に手のこうを当てて陽春之慶賀珍重こて富貴乃福幸愚こて日々新 他
22-63	農人往来 中原おひて	年月日未詳	縦	1冊	大庄屋名主肝煎月行可五人組頭 保頭平生用扱文字先 上田・中畑・下畑・山林・藪尺處築也也
22-64	素齋録	年月日未詳	縦	1冊	大極理也、陰陽氣也、理無形、故曰無極而大極也
22-65	訓訳示蒙卷二	年月日未詳	縦	1冊	文理列、古ノ大学ノ所ノ以テ教ヘシ人ヲ之法也、訓也
22-66	善悪日柄事上	年月日未詳	横半	1綴	辰年人大禍十二月 狼藉五月 滅門六月 巳年人は大禍七月 狼藉八月 滅門二月 他
22-67	勉学論	年月日未詳	縦	1綴	中人之生、知務学、而或勤於学、乃作勉学也
22-68	年代備考	明治5.	縦	1綴	子、庚子安永九年九十四才より申明治五年迄
22-69	相業行	年月日未詳	縦	1冊	昇平二百楽事稠百歳競（ママ）起地喜遊也
22-70	明著策	年月日未詳	縦	1冊	明著策大 役数五十、其用四十有九、他
22-71	明著策	年月日未詳	縦	1冊	明著策著ノ字義前二見ヘタリ策モ著一本ツソフ策ト云ナリ也
22-72	心法又解	年月日未詳	縦	1冊	天道・人道・心法・凡心、悟道 他
22-73	立誠 訓訳示蒙卷一	年月日未詳	縦	1冊	今時ノ学問ノ門戸ヲ得ズ門戸ヲ得ズノ学問セ終ニ、ソノ学問ノ成就スル事有ベカラズ也
22-74	通語異 柳江魚者漫筆	年月日未詳	縦	1冊	通語三卷 藤井翁撰也、他
22-75	時彦金石	年月日未詳	縦	1冊	人日寄懐中山子幹兼昌佐刺使、茶山翁 他 兼新稿等
22-76	〔五十音ひいて〕	年月日未詳	縦	1冊	五所ノアイウエヲ、清音中央ニ居ス四方ノ二十字、清濁兼帯ニ、音韻自右呼之稱漢音以儒家主之也 他
22-77	〔書ノ御手本〕	年月日未詳	縦	1冊	
22-78	〔書道〕	年月日未詳	縦	1綴	羊角点・散水・烈火・等 替他
22-79	〔目録〕	年月日未詳	横長	1綴	題長氏隠居 相求・更幽、冰雪・林丘他
22-80	〔覚書〕	年月日未詳	縦	1冊	在胎之前非二縁之火不能結構也
22-81	〔禄税ノ額算出法〕	年月日未詳	縦	1綴	110石禄税4石7斗 残高95石3斗 109石5斗 禄税4石2斗残高95石3斗他
22-82	〔冊子〕	年月日未詳	縦	1綴	音勸・主弁・口、夫博牛之虫不可以破虫 他
22-83	〔綴〕	年月日未詳	横半	1綴	華青宮・杜甫・程・清声・宮詞也
22-84	〔文字〕	年月日未詳	一紙	1枚	調音皆微、三十六字母、五音五位之次第 他 初めなし
22-85	〔断簡〕	年月日未詳	一紙	5枚	漢詩
22-86	〔断簡〕	年月日未詳	一紙	13枚	

◆◆◆24-1~14 〔絵図〕 ◆◆◆

24-1	〔片島村堤外芝地町船尾村青指原繪図面〕 備中国浅口郡片島村	天明元 5.	一紙	1枚	109 × 40 24-1・2 袋入り
------	-------------------------------	--------	----	----	---------------------

倉敷市所蔵中原家文書（旧備中国浅口郡片島村）

24-2	〔片島村堤外之地可船尾村青指原會面〕 備中国浅口郡片島村	天明元 5.	一紙	1枚	109×40
24-3	地籍編地区雛形 浅口郡片島村	明治9. 8.	横長	1綴	40×28 彩色
24-4	片島村全図	年月日未詳	縦	1冊	片島村全体図及各地番毎の区画図 浅口郡片島村百姓惣代高橋善次郎・保長中原喜弥太郎 副戸長中原貞四朗他6名改正惣代中原健蔵外2名一岡山県令副崎五六南 古地村より北 福地新田迄 区中以三寸一百分測量之 藤田秀斉 門人佐伯義門・平松誠太
24-5	〔高梁川流域図〕	年月日未詳	一紙	1枚	376×78.5 彩色
24-6	〔第十七大区小三十五区西之浦村路程〕	年月日未詳	一紙	1枚	118×157 彩色
24-7	勇崎兵塩登図 備中国浅口郡勇崎村 同国同郡同村分郷	年月日未詳	一紙	1枚	八郎左衛門屋敷・会所・塩蔵・他柏島村治左衛門屋敷等
24-8	〔字限図〕	年月日未詳	一紙	1枚	区画図 雛形に照準し曲尺一分を以て壺間測量す
24-9	〔窪屋郡亀山村青会図〕	明治9. 3.	一紙	1枚	記、精会図書入第可大区窪屋郡小何区亀山村 一、精図及其他区面折方并書入等各文宣敷様奉頼願也 地押惣代 小林半次郎・山本勘次郎・平松栄次郎・藤原兵真、戸長西山澄 地番入り
24-10	〔窪屋郡亀山村区画図〕	年月日未詳	一紙	1枚	175×78 彩色
24-11	〔窪屋郡亀山村繪図〕	年月日未詳	一紙	1通	地番・所有者名（水沢・大橋外）小作人名入
24-12	從第十五大区小十四区水江村渡眞至第十七大区小三十五区西之浦村字弁其村渡眞路程	年月日未詳	一紙	1枚	東 第5大区小14区水江村渡眞場 西弁財天渡眞場路程 通計3774間経緯度60間 6尺3寸繩
24-13	高梁川流域図	年月日未詳	一紙	1枚	松山川・小田川合流地点より乙島村・鶴新田迄
24-14	〔高梁川〕	年月日未詳	一紙	1枚	187×79 墨一色 下書き

◆◆◆ 雑・断簡 ◆◆◆

この他に雑未整理1袋と断簡2袋ある